平成25（2013）年度

年 報

第9巻

全仁会グループ

平成25（2013）年度

年報

第9巻

全仁会グループ

倉敷平成病院

発刊によせて

この度の平成25年度年報の発刊を大変喜ばしく思っております。

平成25年度は社会医療法人全仁会理事長に高尾聡一郎氏の就任でスタートしました。このことは、当法人においても私の人生においても節目となる大きな出来事です。

また、25年度には「平成脳ドックセンター」が開設20年を迎えました。県下でもいち早く、病院開設間もない昭和63年8月にMRIを導入しフル稼働、平成4年に脳ドックを開始、平成5年にはMR2号機を導入したことが、昨日のように懐かしく思い出されます。今では「平成脳ドックセンター」の利用者数は6,600人を超え（人間ドック含）、予防医学の分野でなくてはならない存在となっています。

そして、12月1日にはかねてより進めてまいりましたサービス付き高齢者向け住宅「グランドガーデン南町（定員98名）」を開設いたしました。高齢化が急速に進む中で、高齢の単身者や夫婦のみの世帯が増加しており、介護・医療と連携して高齢者を支援するサービスを提供する住宅を確保することが極めて重要です。病気になっても、たとえ障害があっても、高齢になっても、安心して住み慣れた地域で年を重ねることができるように…その思いで、全仁会は「救急から在宅まで何時いかなる時でも対応します」という理念の下、医療の提供はもとより、様々な在宅サービスを整備して参りました。そしてこの度の「サービス付き高齢者向け住宅」の開設により、目指す在宅支援システムに一定の区切りができるのではないかと考えています。

本年5月には「全仁会25周年記念誌」の発刊に至り、多くの諸先生方より身に余るご祝辞を賜り、感謝の念に絶えません。皆さまより頂戴した言葉を心に刻み、今後も、地域の保健・医療・福祉の向上に努め、実直に理念と想いを貫いていく所存であります。

ここに25年度年報を発刊し、1年の足跡を振り返り、相互理解と今後の発展に供することができれば幸いです。

平成26年9月吉日

全仁会グループ　代表
社会医療法人　全仁会　名誉理事長
社会福祉法人　全仁会　理事長
高尾　武男

発刊によせて

私は、平成25年4月に、社会医療法人全仁会理事長職を高尾武男前理事長から引き継ぎました。当年報は私が理事長に就任した初年度のものであり、この報告ができることを大変嬉しく思います。

平成25年度を振り返ると、様々ありますが、病院としては、所期の目的通り、12月に電子カルテを稼働できたことが最も大きな成果であったと考えます。JAHIS（一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会）によると、平成24年の病院の電子カルテ導入は18.7%ですが、急性期病院に限ればこの割合はより高いものであり、今後の医療におけるICT（情報通信技術）化の推進、地域医療連携ネットワークの拡充は必然で、当院の参画も必須事項でした。関係各職部署にはこの場をかりて改めて感謝いたします。

また、同年12月にサービス付き高齢者向け住宅「グランドガーデン南町（定員98名）」の開設に至った事も「救急から在宅までの一貫医療」を理念とする全仁会グループにとって大変意義深いことと受け止めています。医療の「在宅へ」の方向は今後も推し進められるでしょうが、高齢者のみの世帯増や家族の介護力低下は歴然です。「グランドガーデン南町」は患者さんの声から生まれた施設であり、全仁会の在宅支援システムの一翼を担うものと確信しております。

新体制となりましたが、開院以来貫いてきた患者さん本位の医療や、地域社会に対する想いは決して変わることはありません。

私は就任以来、職員の皆さんには所属する組織を「今以上に好きになってほしい」ということを何度もお願いしてきました。好きになる為には、よく知ることが欠かせません。この年報がその一助となれば幸いです。また、同時に今後の病院運営や後進の参考となることを願ってやみません。

平成26年9月吉日

社会医療法人　全仁会　理事長
高尾聡一郎

発刊によせて

昨年、平成25年1月で倉敷平成病院、そして全仁会グループは創立25周年を迎えました。また、4月には社会医療法人全仁会理事長に高尾聡一郎前副理事長、全仁会グループ代表に高尾武男前理事長がそれぞれ就任し、法人の体制を新たにしました。高尾武男前理事長が25年間、その強いリーダーシップで職員と共に築いてきた大きな財産をもとに、高尾聡一郎新理事長のリーダーシップに職員一丸となって、組織の飛躍を図った1年間でした。

ここで、この1年の足跡を、振り返ってみます。

平成25年度

4月：高尾聡一郎理事長・高尾武男全仁会グループ代表就任
　　放射線科　常勤医師着任
7月：第43回倉敷天領夏祭りOH！代官ばやし踊りコンテスト特別賞受賞
8月：平成バレーボール部　岡山県大会ベスト8
　　糖尿病看護認定看護師誕生
10月：平成脳ドックセンター開設20周年
　　第25回消火技術訓練大会　男子の部4位　女子の部3位入賞
　　中国人看護留学生4名受入
11月：第48回のぞみの会が大盛況の内終了
12月：サービス付き高齢者向け住宅「グランドガーデン南町」開設
　　電子カルテシステム導入

平成25年度は、法人の体制を新たにし、創設から25年を経て新たなステージに望み、今まで作り上げた組織を守りながら、充実・発展させていく年の始まりと位置づけた1年間だったように感じます。

今後も、皆様の期待に応えるべく、全仁会の理念である「救急から在宅まで何時いかなる時でも対応します」の下、保健・医療・福祉のパートナーとして患者本位の医療、チーム医療を実践し地域医療の発展に尽力する所存であります。

平成26年9月吉日

社会医療法人　全仁会　倉敷平成病院　院長
平川　訓己

全仁会グループの理念

救急から在宅まで
何時いかなる時でも対応します

── 限りないQOLを求めて ──

クオリティ　オブ　ライフ
Quality of Life　人生の充実

- 臨床・教育・研究分野で患者本位の国際的水準の病院を目指します。
- 急性期から在宅医療まで質の高い効果的な継続的医療を目指します。
- 生活習慣病予防を基礎に予防医学を確立します。
- 患者本位四原則のもとに質の高いチーム医療を目指します。
- 患者さんの安全に配慮し、尊厳を尊重し、患者本位の原則を守り、患者さんに選ばれる病院を目指します。

患者本位四原則

- 患者さんのニーズを第一に最短でよくなる**正しい目標**を設定し、全人的に対応し、科学的根拠のある医療を行う
- 治療効果を上げるため**正しい配置**につき統合された質の高いチーム医療による患者本位の最善の医療を追求する
- 共に学び合う仲間を作り切磋琢磨し、全仁会医療人として個々のレベルを向上させ、**正しい機能**を発揮する
- 日々研鑽を惜しまず、やさしくわかりやすい医療サービスを提供し、患者さんから**正しい評価**を受ける

救急から在宅まで
何時いかなる時でも対応します

全仁会グループ

社会医療法人 **全仁会**　社会福祉法人 **全仁会**　有限会社 **医療福祉研究所ヘイセイ**

倉敷平成病院

内科・神経内科・脳神経外科・整形外科・消化器科・循環器科・呼吸器科・耳鼻咽喉科・形成外科・皮膚科・眼科・総合診療科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・和漢診療科・歯科

倉敷生活習慣病センター　糖尿病・代謝内科

総合美容センター　美容外科・形成外科・婦人科・乳腺外来・育毛外来

認知症疾患医療センター

平成脳ドックセンター

岡山県倉敷市老松町 4-3-38　〒710-0826　TEL.086-427-1111　FAX.086-427-8001

倉敷老健

岡山県倉敷市老松町 4-3-38　〒710-0826　TEL.086-427-1111　FAX.086-427-8001

倉敷在宅総合ケアセンター

・訪問看護ステーション　・予防リハセンター　・ホームヘルプステーション
・ケアプラン室　・ショートステイ　・高齢者支援センター
・通所リハセンター　・ヘイセイ鍼灸治療院

岡山県倉敷市老松町 4-4-7　〒710-0826　TEL.086-427-0110　FAX.086-427-8002

住宅型有料老人ホーム　ローズガーデン倉敷

岡山県倉敷市南町 4-38　〒710-0823　TEL.086-435-2111　FAX.086-435-2118

平成南町クリニック

岡山県倉敷市南町 4-38　〒710-0823　TEL.086-434-1122　FAX.086-434-1010

ケアハウス　ドリームガーデン倉敷

・デイサービス　ドリーム

岡山県倉敷市八軒屋 275　〒710-0037　TEL.086-430-1111　FAX.086-430-1195

複合型介護施設　ピースガーデン倉敷

・地域密着型特別養護老人ホーム　・ショートステイ　・グループホーム　・デイサービス

岡山県倉敷市白楽町 40　〒710-0824　TEL.086-423-2000　FAX.086-423-0990

サービス付き高齢者向け住宅　グランドガーデン南町

・南町ケアプラン室　・デイサービス　・ヘルプステーション南町

岡山県倉敷市南町 1-12　〒710-0823　TEL.086-435-2234　FAX.086-435-2224

URL：http://www.heisei.or.jp/　E-mail：heisei@heisei.or.jp

目　　次

発刊によせて	2
全仁会グループの理念	6
目次	8
業績目録	9
○学会発表　一覧	10
学会発表　抄録	14
○誌上発表　一覧	17
誌上発表　抄録	18
○全仁会研究発表大会	19
○研究業績　外部講演	21
○研究業績　座長・挨拶	23
講演主催	24
講演共催	25
勉強会（職員向け）	26
勉強会（一般向け）	28
FMラジオ番組「平成健康アラカルト」	31
JA岡山西広報誌「なごみ」	33
研修・出張	35
外部受け入れ実習	53
数字で見る全仁会	55
倉敷平成病院　常勤医師	75
全仁会グループ　組織図	80

業績目録

学会発表　一覧 ●
学会発表　抄録

誌上発表　一覧 ●
誌上発表　抄録

全仁会研究発表大会 ●

研究業績　外部講演 ●

研究業績　座長・挨拶 ●

講演主催 ●

講演共催 ●

勉強会（職員向け） ●

勉強会（一般向け） ●

FMラジオ番組「平成健康アラカルト」 ●

JA岡山西広報誌「なごみ」 ●

研修・出張 ●

外部受け入れ実習 ●

平成脳ドックセンター

学会発表　一覧　☆は抄録のあるもの

年月日	演　題　名	発表者名	学会名
2013. 5.10～12	健常成人に発症したヘルペス食道炎と考えられる一例	吉岡　毅・前田　憲男 伏見聡一郎	第85回日本消化器内視鏡学会総会
2013. 5.18～21	Endoscopic and clinical features of 304 consecutive patients with percutaneous endoscopic gastrostomy: advanced atrophy of gastric mucosa is a risk factor of aspiration pneumonia.	Norio Maeda・Takeshi Yoshioka・Aki Tanaka・Kazuhiko Inoue・Ken Haruma	DDW2013；米国消化器病関連学会週間（AGA, ASGE, AASLD, SSAT）
2013. 5.24～26	手および脚動作に関する動詞発声時の左半球一次運動野の興奮性変化	隠明寺悠介	第48回日本理学療法学術大会
	最大速度の歩行における下腿三頭筋の周波数パワーの差異～wavelet変換を用いた動的筋電図周波数解析～	妹尾　祐太・戸田　晴貴 井上　優・津田陽一郎	
	体幹前傾角度を変化させた椅子からの立ち上がりにおける下肢の筋張力シミュレーション解析	渡辺聡一郎	
2013. 5.31～6. 2	高齢者の食欲不振に対する六君子湯の処方経験	前田　憲男・吉岡　毅 甄　立学・高尾　武男 井上　和彦・春間　賢	第64回日本東洋医学会学術総会
2013. 6. 1	折り鶴に込める思い～回想法を取り入れながら～	倉上　誠・畑元　幸輝	第10回介護実践研究発表会
2013. 6. 1	夜間頻回に失禁パッドを外す患者に対する自宅退院までの援助	小山恵美子・小林真由美 涌谷　陽介	第14回日本認知症ケア学会
2013. 6.13～15	重度痙性四肢麻痺患者に対してOSSCSを行った4症例　☆	渋谷　啓・高尾　祐子 池田　健二	第50回日本リハビリテーション医学会学術集会
2013. 6.22～26	Dual-task effects on smoothness of walking in patients with stroke using power spectrum entropy of trunk acceleration.	Yu Inoue・Shogo Hiragami・Yukari Sato・Kazuhiro Harada・Kojiro Kagawa	Joint World Congress of ISPGR and Gait & Mental Function

年月日	演　題　名	発表者名	学会名
2013. 6.27 ～28	当院入院患者における修正版Ｇａｉｔ Abnormality Rating Scaleの職種間信頼性の検討	戸田　晴貴・知花亜希子 岡崎　智弘・室山　敦美 中根　　航・大榮　勇貴	第63回日本病院学会
	病棟薬剤業務と職種間連携の強化～内服薬に関するリスク軽減に向けて～	小田　真澄	
	回復期リハビリ病棟における患者の安全と上肢抑制解除・緩和に向けての検討	三宅　栄美・吉田　芽生 桑野　智章・三宅　千絵 大田　愛歌・佐山由志子 金平　真実・小山恵美子 涌谷　陽介	
2013. 7. 7	ポリオによる重度麻痺性尖足に対して足関節全固定術（Lorthioir-神中法）を行った1症例　☆	渋谷　　啓・高尾　祐子 池田　健二・中寺　尚志	第31回リハビリテーション中国四国地方会
2013. 7.19 ～20	食事摂取量から見た褥瘡と認知症の関連 ☆	小野　詠子・小山恵美子 石田　泰久	第15回日本褥瘡学会学術集会
	胃瘻患者の瘻孔周囲に生じる肉芽の原因と対策の検討	森岡　順子・武井　敏弘 小山恵美子・石田　泰久	
2013. 7.25 ～26	老人保健施設での穏やかな看取りケアへの取り組み	鳥越　靖代・景山ちづる 山下沙也加	第24回全国介護老人保健施設大会
	認知症利用者に対する統一したケアを図るために　認知症カンファレンスを活かして	横井千香子・菅　　政道	
2013. 7.28	Activity	西　　悠太	兵庫・岡山合同活動分析研究大会
2013. 8.29 ～30	当院脳ドックセンターにおける精密検査（治療）の受診率増加への取り組み　☆	今泉　綾乃・佐々木桂子 大本　有香	第54回日本人間ドック学会学術大会
2013. 8.31 ～9. 3	Nutritional support for elderly inpatients with dementia: analysis of 269 consecutive cases.	Norio Maeda・Eiko Ono・Yousuke Wakutani・Takeshi Yoshioka	第35回欧州臨床栄養代謝学会
2013. 9. 5 ～9	Dual-task effect on gait dynamics in patients with stroke.	Yu Inoue・Shogo Hiragami・Yukari Sato・Kazuhiro Harada・Kojiro Kagawa	WCPT-AWP&ACPT Congress 2013

年月日	演　題　名	発 表 者 名	学 会 名
2013. 9.22 ～23	パーキンソン病の重症度と嚥下障害の重症度の関連性について	山田美弥子・林　征子	第19回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術集会
	経口摂取開始のプロトコール作成～信頼性の検証～	小倉　恵・山田　円 川上　有希	
2013. 9.27 ～29	軽度認知機能障害者に対する料理と園芸プログラムの試み	阿部　弘明・千葉　義浩	第3回日本認知症予防学会
	リバスチグミンパッチの使用経験と有効性の検討	涌谷　陽介	
2013.10.11	認知症患者に対するNST介入の成績と課題	前田　憲男・吉岡　毅 井上　和彦	第55回日本消化器病学会大会
	高齢者のClostridium difficile感染症に対するmetronidazole治療成績	吉岡　毅・前田　憲男 井上　和彦・春間　賢	
2013.10.27	脳卒中患者の転倒リスクと二重課題負荷による歩行動態変化の関連性の検討	井上　優・平上　尚吾 佐藤ゆかり・原田　和宏	第3回日本基礎理学療法学会学術大会
2013.10.31 ～11. 1	痙性麻痺足に対する整形外科的選択的痙性コントロール手術の治療経験　☆	渋谷　啓	第38回日本足の外科学会・学術集会
2013.11. 7 ～ 9	手および脚動作に関する文章発声時の左半球一次運動野の興奮性変化	隠明寺悠介	第43回臨床神経生理学会
2013.11.13	内視鏡検査における背景胃粘膜チェックシート	井上　和彦・吉岡　毅 前田　憲男・春間　賢	瀬戸内胃がんリスク研究会2013Fall
2013.11.16	訪問看護ステーションにおける災害の備え	浜田ゆりか・真鍋　和子 三宅千津子・西　悠太 渡邉　広美	岡山県看護学会Ⅱ
2013.11.22	通所リハビリテーションにおける個別リハビリテーションがADLに与える影響についての検討	黒川　直彦	リハビリテーション・ケア合同研究大会千葉2013
2013.12.15 ～17	Contribution of lower extremity joint moment of ground reaction force during waiking in elderly and younger people	Haruki Toda・Akinori Nagano・Zhiwei Luo	2013IEEE/SICE International Symposium on System Integration

年月日	演　題　名	発表者名	学会名
2014. 2. 7 ~8	医療事故件数とヒヤリハットノート導入の関連性についての検討	桑野　智章・樋口　大祐 小山恵美子	回復期リハビリテーション病院協会第23回研究大会
2014. 2.15	下肢関節拘縮を伴った重度痙性両麻痺に対して整形外科的選択的痙性コントロール手術を行いADLが著明に改善した1例　☆	渋谷　　啓・高尾　祐子 池田　健二	第5回日本ニューロリハビリテーション学会
2014. 2.22	折り鶴に込める思い～回想法を取り入れながら～	倉上　　誠・菅　　政道	日本介護福祉士会創立20周年記念事業　事例発表
2014. 2.28	認知症の重症度と褥瘡発生の背景因子に関する検討　☆	小野　詠子・前田　憲男	第29回日本静脈経腸栄養学会学術集会
2014. 3. 2	認知症高齢者に対する通所リハビリテーションでの取り組み	黒川　直彦・大村　純二 須尭　絢香	第17回岡山県通所リハビリテーション研究大会
2014. 3. 2	当院における足褥瘡に対する取り組み	武井　敏弘・小山恵美子 石田　泰久	第11回日本褥瘡学会近畿地方会学術集会

学会発表　抄録

重度痙性四肢麻痺患者に対して OSSCS を行った４症例

第 50 回日本リハビリテーション医学会学術集会
平成 25 年６月 13 日〜 15 日

倉敷平成病院整形外科 [1)]、同リハビリテーション科 [2)]
渋谷　啓 [1)]、高尾　祐子 [2)]、池田　健二 [2)]

【はじめに】重度痙性四肢麻痺患者に対して整形外科的選択的痙性コントロール手術（OSSCS）を行い、一定の効果を得ることができた４症例についてビデオ動画を交えて報告する。

【症例 1】74 歳男性、脳梗塞後遺症による痙性四肢麻痺。発症後８ヶ月。寝たきりで全介助。全身の筋緊張が顕著で、特に左環指が手掌にくい込み、指は壊死を起こしかけていた。両下肢・両上肢と２回に分けて手術を行った。術後、全身の筋緊張が緩和され、左環指は壊死を免れ、改善した。

【症例 2】53 歳男性、脳出血後遺症による痙性四肢麻痺。発症後８年。寝たきりで全介助。伸展パターンが顕著で坐位が困難であった。発語なく、右手のわずかな動きで意思疎通を図っていた。下肢に対して手術を行った。伸展パターンが軽減して坐位が安定した。

【症例 3】24 歳女性、蘇生後脳症の後遺症による痙性四肢麻痺。発症後１年 10 ヶ月。寝たきりで全介助。四肢筋緊張は著しく亢進し、足部は内反尖足変形が著しい。両下肢、右上肢、左上肢と３回に分けて手術を行った。術後は緊張が軽減して下着の交換が容易となり、表情も穏やかとなった。

【症例 4】29 歳女性、くも膜下出血後遺症による痙性四肢麻痺。発症後９ヶ月。寝たきりで全介助。発語なく、右上肢の挙上で意思疎通を図っていた。足部は著明な内反尖足で起立不可であった。上下肢を４回に分けて手術を行った。術後は坐位バランスが安定し、起立練習が可能になった。

【結語】痙性コントロール手術は重度の痙性麻痺患者であっても、確実に痙性をゆるめ、患者の苦痛を和らげることができる。

ポリオによる重度麻痺性尖足に対して足関節全固定術（Lorthioir- 神中法）を行った１症例

第 31 回リハビリテーション中国四国地方会
平成 25 年７月７日

倉敷平成病院整形外科 [1)]、同リハビリテーション科 [2)]
西部島根医療福祉センター整形外科 [3)]
渋谷　啓 [1)]、高尾　祐子 [2)]、池田　健二 [2)]、中寺　尚志 [3)]

58 歳女性。ポリオ後遺症による右重度麻痺性尖足。小学校高学年より右尖足が目立ち始めた。55 歳より杖歩行、57 歳よりシルバーカー使用となった。足関節背屈− 60°の顕著な骨性の尖足拘縮。3cm の脚長差があり、立脚期に右膝を反張させて荷重していた。手術は長趾屈筋腱、後脛骨筋腱、アキレス腱を切離、長母趾屈筋腱は 50mm スライド延長した。距骨をいったん摘出して剥皮し、海綿骨体の遊離移植片とした。脛骨・踵骨・舟状骨と距骨との関節面を切除、踵立方関節を切除した後、空いたスペースに距骨の遊離移植片を還納した。足関節を背屈− 5°に矯正し、３本の K-wire で固定､右大腿〜足までギプス包帯を行った。術後６週で K-wire を抜去した。術後８週でシーネ固定として部分荷重開始し、術後 10 週で短下肢装具下に全荷重を許可した。Plantigrade を獲得し、独歩が可能となった。

食事摂取量から見た褥瘡と認知症の関連

第 15 回日本褥瘡学会学術集会
平成 25 年７月 19 日〜 20 日

倉敷平成病院
小野　詠子、小山　恵美子、石田　泰久

【目的】当院は脳卒中や整形外科疾患を専門とする 220 床の一般病院で、管理栄養士も褥瘡回診に参加し栄養評価を行っているが、食事摂取量が少ない患者の中には認知症を有するものも多く、食事内容の工夫に頭を悩ませることがたびたびある。今回食事摂取量と褥瘡、認知症との関連について調査し検討したので報告する。

【方法】平成 24 年１月から 12 月に当院入院中で褥瘡回診対象となった患者 152 名（男性 61 名、女性 91 名、平均年齢 80.8 歳（±11.7））（褥瘡有群）を食事の平均摂取量８割以上と以下に分類し、同時期の NST 回診対象患者のうち褥瘡のない患者（褥瘡無群）を同数無作為抽出し、認知症の有無、食事形態、入院病名について比較した。

【結果】褥瘡有群のうち経口摂取 81 名（53.3%）経管栄養 60 名（39.5%）経静脈栄養 11 名（7.2%）で、経口摂取 81 名中食事の平均摂取量８割以下 32 名（39.5%）であった。摂取量８割以下の患者について、認知症有は褥瘡有群 62.5%、無群 68.8%。食事形態は褥瘡有群は糖尿病食、減塩食が多く、褥瘡無群はキザミ食、嚥下食が多かっ

た。入院病名は骨折が多く、褥瘡や認知症で有意差はみられなかった。

【考察】褥瘡有群に糖尿病食、減塩食が多いことから、糖尿病や心臓疾患があると褥瘡になりやすいと考えられる。褥瘡治療を優先させる場合は、摂取量UPのために塩分制限を外すことも検討する必要がある。また骨折による長期安静臥床は食事摂取量低下をもたらすため早期に補食や食事内容の変更を検討するよう関わっていきたい。

当院脳ドックセンターにおける精密検査（治療）の受診率増加への取り組み

第54回日本人間ドック学会学術大会
平成25年8月29日～30日

倉敷平成病院　平成脳ドックセンター
今泉　綾乃、佐々木　桂子、大本　有香

【はじめに】2010年度の要精密検査・治療者（以下、要精検者とする）は全体の31%、そのうち情報提供書で精検受診の確認ができたのは48.3%であった。健診者の自己管理意識の向上を図れば精検受診率増加につながると考え、今回調査・検討したので報告する。

【方法】
1）2010年度の要精検者で2011年7－11月に再度健診に訪れた者を対象とし、受診の有無の意識調査
2）各セクションで指導方法を検討
3）ドックスタッフの意識や指導の実態調査
4）意識の変化や精検受診率の比較から評価

【実施・結果】
1）2010年度の要精検者に受診の有無を聞くと、受診なし69%、受診したが病院からの返信なし31%、受診しない理由では「意識が低い」が67%を占めていた。
2）受診者の意識向上のため、各セクションで以下の取り組みを行った。医師；わかりやすい説明、要精検の意識付け。看護師；生活指導、医師への情報提供。検査技師；検査の目的、有所見の相談。事務；外来受診予約の声掛けや説明。
3）各スタッフの指導実態を5段階で自己評価すると、2011年6月⇒11月：医師4⇒4.25、看護師2.75⇒4.25、技師4⇒4.25、事務2.5⇒3.8と、スタッフの意識向上がみられた。
4）各セクションでの指導後、2010年度の精検未受診者（n=55人）の意識変化を確認すると、「本日の結果が悪ければ受診する15人」「自己管理する17人」「意識低く医師へ依頼した23人」であった。
5）ドック後の外来予約数を2010年度と比較すると2.2倍に増加。また、要精検受診率も48.3%⇒54%と増加している。

【考察】スタッフ自身の意識が向上したことで健診者への声掛け・相談が増え、その結果受診率・外来予約数の増加がみられた。これらの結果より、どのセクションからも一貫した意識・態度で指導・案内が行われることは、健診者の自己管理意識の向上に有効であり、より質の良いサービスに繋がっていることがわかった。

痙性麻痺足に対する整形外科的選択的痙性コントロール手術の治療経験
Effects of OSSCS as a treatment for spastic foot deformity

第38回日本足の外科学会・学術集会
平成25年10月31日～11月1日

倉敷平成病院整形外科
渋谷　啓

【目的】痙性麻痺患者の足部変形に対して整形外科的選択的痙性コントロール手術（OSSCS）を行った18例21足の術後成績についてビデオ動画を交えて報告する。

【対象と方法】対象は痙性麻痺患者18例。男性13例、女性5例、平均54歳。原疾患は脳出血10例、くも膜下出血2例、脳梗塞5例、蘇生後脳症1例。発症から手術までの期間は平均6年1ヵ月。足部の手術に加えて股・膝の手術を同時に行った症例も含まれている。術前および術後1年めに評価を行った。評価はBrunnstrom Stage（下肢）、Stroke Impairment Assessment Set（SIAS）のなかのFoot-Pat testおよび筋緊張（下肢）の項目、膝伸展位足関節最大背屈角（DKE）を調べた。さらに10m歩行時間、手術の前後で移動能力の変化を調べた。2群間の比較にはWilcoxon signed-ranks testを用い、有意水準5%未満で有意差ありと判定した。

【結果】Brunnstrom Stage（下肢）は7例に改善を認めた（III→IV3例、III→V1例、IV→V3例）。Foot-Pad testは術前1.3から術後2.3に有意に改善した。筋緊張（下肢）は術前1.9から術後3.6に有意に改善した。DKEは－13°から5°に有意に改善した。術前10m自立歩行不可であった3例は、術後可能となった。術前自立歩行可能であった8例において10m歩行時間は30秒から17秒に短縮した。移動能力の変化は、車いす全介助から移乗動作が可能になったもの4例、装具歩行から装具なし、あるいは装具が簡易化したもの10例、歩容が改善したもの4例であった。各症例において踵接地がみられるようになり、分廻し歩行や伸び上がり歩行が目立たなくなった。

【結論】痙性麻痺足患者に対して整形外科的選択的痙性コントロール手術は有用である。

下肢関節拘縮を伴った重度痙性両麻痺に対して整形外科的選択的痙性コントロール手術を行いADLが著明に改善した1例

第5回日本ニューロリハビリテーション学会
平成26年2月15日
倉敷平成病院整形外科[1)]、同リハビリテーション科[2)]
渋谷　啓[1)]、高尾　祐子[2)]、池田　健二[2)]

【目的】下肢関節（股・膝・足）に関節拘縮を伴った重度痙性両麻痺患者に対し、整形外科的選択的痙性コントロール手術が有用であった1例について報告する。

【対象と方法】症例は29歳女性、蘇生後脳症による重度痙性両麻痺（5年経過）である。前医により下肢フェノールブロックが試みられたが、効果不十分のため当科紹介となった。初診時、股・膝・足の拘縮を伴う重度痙縮で起立・立位保持全介助であった。両下肢（股・膝・足）に対して手術を行った。各関節において関節包切開を加え、関節拘縮を除いた。足部にはアキレス腱延長を加えた。術前および術後1年めに評価を行った。

【結果】ROM他動（右/左）股伸展－15/－30→25/10、膝伸展－35/－30→－10/0、足関節背屈－30/－50→5/5。Brunnstrom Stage（下肢）IV→V。Modified Ashworth Scaleは膝4→1、足4→1。Stroke Impairment Assessment Set（76点満点）55→64に改善した。術前はクラウチング肢位にて平行棒内で立位がとれなかったが、術後は関節拘縮が除かれ、姿勢が改善した。普通靴でロフストランド杖歩行が可能になった。

【考察】整形外科手術の利点は直視下に筋腱、関節を操作できる点である。今症例のように強い関節拘縮を伴った痙縮に対してはボツリヌス療法やフェノールブロックでは限界がある。下肢関節に一定の随意性や筋力が残存していたことも良好な成績につながったのではないかと考える。

【結論】手術介入によって痙性の抑制に加えて関節拘縮が除かれ、姿勢が良くなりADLが改善した。

認知症の重症度と褥瘡発生の背景因子に関する検討

第29回日本静脈経腸栄養学会学術集会
平成26年2月28日
倉敷平成病院
小野　詠子、前田　憲男

【背景・目的】認知症が進行すると、失禁、摂食障害、嚥下障害がおこり、やがて寝たきりになることから褥瘡発生リスクが高まると言われているが、認知症と食事や栄養状態について検討された報告は少ない。当院では褥瘡回診対象者のうち認知症患者が6割を占めており、認知症と褥瘡、栄養状態との関連について検討したので報告する。

【対象・方法】平成24年1月から12月に当院入院中で褥瘡回診対象となった患者152名のうち、MMSEを評価されている79名（男性25名、女性54名、平均年齢83.1歳）について、MMSE15点以下を重度認知症、16点～23点を軽度認知症とし、入院病名、ADL、褥瘡発生部位、食事形態、食事摂取量、栄養状態について比較した。

【結果】重度認知症44名（55.7%）軽度認知症26名（32.9%）認知症無9名（11.4%）であった。重度群は基礎疾患に心不全、誤嚥性肺炎を有する割合が高く、Barthel Indexが7.4点（軽度群22.1点）と有意にADLが低下していた（$p < 0.05$）。褥瘡発生部位は重度群で背部、腸骨に多く見られた。食事形態は重度群では嚥下食が多く、患者の60%が食事量の8割以上を摂取しているにもかかわらず､血清アルブミン値は2.7g/dl（軽度群3.2g/dl）と有意に低かった（$p < 0.05$）。

【考察】重度認知症では、背部、腸骨の褥瘡が多く、背景にADLの低下や基礎疾患の関与が示唆された。嚥下機能の低下にともない嚥下食の適応症例が多く、食事摂取量は必ずしも少なくないが栄養状態は低下していた。このことから、認知症患者の褥瘡と栄養状態の改善を図るため、嚥下食に栄養補助食品を加えるなどの工夫や、嚥下食の改良が今後の検討課題と考えられた。

誌上発表　一覧　☆は抄録のあるもの

掲載雑誌・出版年	タ　イ　ト　ル	執　筆　者　名
高次脳機能研究　33（4），2013	失語症者に対する項目間の意味的関連性を統制した聴覚的理解課題の成績－状況関連性とカテゴリー関連性を用いて－　☆	津田　哲也・藤本　憲正　他
	言語流暢性課題における品詞と加齢の影響　☆	李　　多晛・藤本　憲正　他
言語聴覚研究　11（1），2014	重度理解障害を伴う失語1例における聴覚的理解課題で示すエラーの経時的分析　☆	津田　哲也・藤本　憲正　他
理学療法ジャーナル　47（6），2013	シームレスな脳卒中理学療法のための視点　－病院と地域、その共通点と相違点－	津田陽一郎
セラピスト教育のためのクリニカル・クラークシップのすすめ　第2版，2013	第5章-4　脱・学生評価（2）　実習施設・実習指導者の立場から 第7章-3　臨床思考図の導入 第8章-3　学生個々の資質に応じた臨床実習の展開 第8章-4　形成的評価の試み	山下　昌彦（編集：中川法一）
老健　24（6）：66-67，2013	認知症短期集中リハにおける介護介入効果の検討	柳井　健司・黒川　直彦 藤本　憲正・山田奈々子 山下　澄江・大浜　栄作 高尾　武男
老年期認知症研究会誌　120（1）：6-9，2013	特発性正常圧水頭症（iNPH）の神経病理	宮田　　元・大浜　栄作
理学療法科学，2014	高齢者における歩行時下肢関節角度変化量が床反力に及ぼす影響	戸田　晴貴・木藤　伸宏

誌上発表　抄録

失語症者に対する項目間の意味的関連性を統制した聴覚的理解課題の成績－状況関連性とカテゴリー関連性を用いて－

高次脳機能研究 33（4）: 414-420, 2013
平成 25 年 12 月

県立広島大学　保健福祉学部　コミュニケーション障害学科[1)]
上智大学　言語聴覚研究センター[2)]
井野口病院　リハビリテーション科[3)]
倉敷平成病院　リハビリテーション部　言語聴覚科[4)]
岡山県立大学　保健福祉学部　保健福祉学科[5)]
津田　哲也[1)]、吉畑　博代[2)]、平山　孝子[3)]、藤本　憲正[4)]、中村　光[5)]

要旨：提示する項目間の質的に異なる意味的関連性が聴覚的理解課題に及ぼす影響について検証した。対象は 35 名の失語症者と統制群としての健常者 10 名で、目標項目と同時提示する 5 つの選択肢について、目標語に対しての「状況関連性」と「カテゴリー関連性」の 2 種の意味的関連性を操作した「音声単語と絵のマッチング課題」を作成し実施した。課題は全 27 問で、各問の選択肢は目標項目に対し、状況およびカテゴリー関連性のある 1 項目、状況またはカテゴリー関連性のある各 1 項目、いずれの関連性もない 2 項目から成る。結果、失語群は統制群より有意に成績が低かった。エラーの分析では、軽度失語群では状況関連性のあるエラーのみがみられ、中等度失語群ではカテゴリー関連性だけのエラーも出現し、重度失語群では状況・カテゴリーとも関連のないエラーが出現した。失語症者の理解課題の成績には、カテゴリー関連性だけでなく、状況関連性も影響を及ぼすことが明らかとなった。

言語流暢性課題における品詞と加齢の影響

高次脳機能研究 33（4）: 421-427, 2013
平成 25 年 12 月

岡山県立大学大学院　保健福祉学研究科[1)]
岡山県立大学　保健福祉学部　保健福祉学科[2)]
岡山医療技術専門学校　作業療法学科[3)]
倉敷平成病院　リハビリテーション部　言語聴覚科[4)]
李　多晛[1)]、澤田　陽一[2)]、中村　光[2)]、徳地　亮[3)]、藤本　憲正[4)]

要旨：普通名詞、固有名詞、動詞の 3 種の言語流暢性課題を若年群と高齢群に実施し、品詞と加齢の影響を調べた。対象は健常の若年者（18 歳～ 23 歳）と高齢者（65 歳～ 79 歳）、それぞれ 35 名である。被検者には、60 秒間に以下の範疇に属する単語をできるだけ多く表出するよう求めた。（1）普通名詞：「動物」「野菜」、（2）固有名詞：「会社の名前」「有名人の名前」、（3）動詞：「人がすること」。その結果、高齢群は若年群に比べて、正反応数が有意に少なく、誤反応数が有意に多かった。動詞は普通名詞に比べて、正反応数が有意に少なかった。また、普通名詞、固有名詞に比べ動詞では、加齢による正反応数の減少と誤反応数の増加が有意であった。動詞において加齢による成績低下が強くみられたのは、高齢者における遂行機能の低下を反映したものだと考えた。

重度理解障害を伴う失語 1 例における聴覚的理解課題で示すエラーの経時的分析

言語聴覚研究 11（1）: 12-20, 2014
平成 26 年 3 月 15 日

県立広島大学　保健福祉学部　コミュニケーション障害学科[1)]
上智大学　言語聴覚研究センター[2)]
岡山県立大学　保健福祉学部　保健福祉学科[3)]
倉敷平成病院　リハビリテーション部　言語聴覚科[4)]
津田　哲也[1)]、吉畑　博代[2)]、中村　光[3)]、藤本　憲正[4)]

重度の聴覚的理解障害を示す流暢性失語 1 例（32 歳男性）に対し、目標項目と選択肢（foil）間の意味的関連性を統制した「音声単語と絵のマッチング課題」を用いて、聴覚的理解障害の改善に伴うエラーの変化を分析した。発症 12 か月時は高頻度単語の理解も困難であり、エラー内容は目標項目と異なるカテゴリー項目へのエラーが最も多かった。その後、発症 20 か月時には、目標項目と異なるカテゴリーの foil を提示した条件（目標項目：犬、foil：キャベツ・金づちなど）では正答数の有意な増加を認めたが、同じカテゴリーの foil を提示した条件（目標項目:犬、foil:猫・豚など）では 12 か月時と有意差を認めなかった。エラー内容は目標項目と異なるカテゴリー項目へのエラーは有意に減少し、目標項目と同一のカテゴリー項目へのエラーが最も多かった。さらに発症 32 か月時には、目標項目と同じカテゴリーの foil を提示した場合でも正答数の有意な増加がみられた。本例の聴覚的理解障害の改善は、まず大まかな語の意味理解から可能となり、その後さらに細かい意味内容も理解できるようになったものと考えられた。

第22回全仁会研究発表大会（2013年12月19、20日）

演　題　名	発 表 者	部　署
全仁会通所系4事業の利用者ニーズに対するサービス提供パターンの研究　※③	樋野　稔夫	通所事業所・ケアプラン室 広報室・方針管理室
スクエアステップエクササイズが当院予防リハビリ利用者の身体機能に与える影響　※④	叶　智子	予防リハビリ
周辺症状の早期介入で、円滑な機能回復につなげる ～安心した入院生活を目指して～	諏訪美智子	4西
回復期リハビリ病棟の認知症ケアの向上 ～私たちが変われば患者も変わる～	永野　友美	4東
老松・中洲学区における連携強化への取り組み ～認知症高齢者を地域で支えていく為に～　※⑦	岩井　順子	ケアプラン室・支援センター
臨床心理士による家族支援に対する効果 ～介護負担感・介護肯定感について～	犬飼　一智	リハビリテーション部　CP
「彼らを知りて己を知る」 ～マーケティング戦略を取り入れた業務改善～	松久保ひとみ	ショートステイ
離院への対策　～離院防止対策と離院時の対応～	赤松　瞳	外来
健康で生き生きとした生活をケアハウス（在宅）で！ ～体力向上プログラムの見直しと閉じこもり防止を目指して～	新田千賀子	ケアハウス・デイサービス
当院入院患者における移動能力の変化と栄養項目指標との関連性の検証　※①	井上　優	リハビリテーション部　PT
脳活性を目的としたリハビリテーションの実施 ～あなたの笑顔がみたいから～	細見　由佳	老健新館
入院患者の食事動作における職種間の着眼点の差異に関する質的研究　※⑤	山下　昌彦	リハビリテーション部
通所リハビリテーションにおける個別リハビリテーションがADLに与える影響についての検討	妹尾　祐介	通所リハビリ（リハビリ）
白内障手術を受ける患者の看護　～術前訪問の見直し～	佐藤　友紀	OP・中材
個別運動トレーニングによる目的を持った通所リハビリをめざして	川原菜々恵	通所リハビリ
糖尿病透析予防指導における効果的な減塩指導のあり方 ～尿中ナトリウムを用いた評価を通して～	塩田　祐希	栄養科・臨床検査部
サマリー作成率100%を目指して	高倉　誠太	医事課・総務部
術後せん妄の重症化予防に向けた取り組み	中山　晴佳	2F
MRSA感染症に対する塩酸バンコマイシン（VCM）の適正使用に関する検討　※②	木村　佳美	薬剤部
リスク管理を目的とした口腔ケア	藤本　幸恵	歯科

演　題　名	発表者	部　署
美容形成外科の周知度向上に繋がる広報活動を行うための秘書課広報室との連携について	横田　智恵	総合美容センター
予約検査に来院しない患者の対応について	正盛　杏奈	放射線部
上部消化管内視鏡検査の生検後における病理診断結果の受診率改善に向けて	笠井　宏美	脳ドックセンター・消化器科
ベッドサイドケアの充実に向けて ～看護業務量調査を行って～	坂本　祐樹	3東西
入居者の満足度を向上させるための職種間連携について ～提供サービスの見直し・拡充～	三宅　雄也	ローズガーデン・ヘイセイ
転倒･転落の減少を目指して　～認知症フロアでの取り組み～	平井　佑佳	老健本館
一人一人の個性と生活リズムを生かしたユニットケアの実践 ～ADL及び認知、心理機能の向上を目指して～	三石　陽子	ピースガーデン
褥瘡発症予測に対する客観的パラメータの検討－第2報 ～当院褥瘡診療計画書への反映に向けて～　※⑥	宮川　愛里	臨床検査部
介護支援専門員との連携強化に向けた取り組み　※⑧	荻野　誉子	訪問看護
支援介入時期の明確化 ～大腿骨骨折患者の入院期間短縮への取り組み～	大谷　奈緒	医療福祉相談室

※①　代表賞に選ばれ、第64回日本病院学会で発表。
　　（平成26年7月3～4日　サンポートホール高松他にて）
※②　理事長賞に選ばれ、第64回日本病院学会で発表。
※③　優秀賞に選ばれ、第64回日本病院学会で発表。
※④　創造賞に選ばれました。
※⑤　創造賞に選ばれました。
※⑥　創造賞に選ばれました。
※⑦　協力賞に選ばれました。
※⑧　協力賞に選ばれました。
Good!アドバイス賞：外来

研究業績　外部講演

年月日	演　題　名	講演者名	催　名	会　場	主　催
2013. 4.25	当院における脳卒中患者のリハビリテーションの取り組みについて	津田陽一郎	倉敷脳卒中医療連携セミナー	ピースガーデン倉敷3F地域交流センター	バイエル薬品株式会社
2013. 5.12	全仁会グループでの学習療法の取り組み	坂本　晋也	学習療法シンポジウムin仙台	仙台国際センター	学習療法研究会
2013. 5.18	脳卒中後うつと意欲低下の心理的評価、介入	岡部　知世	第11回倉敷脳卒中チームケア研究会	倉敷中央病院	倉敷脳卒中チームケア研究会
2013. 5.23	形成的評価の実際	山下　昌彦	セラピストのためのクリニカルクラークシップ研究会　第12回研修会	ウィンク愛知（愛知県産業労働センター）	セラピストのためのクリニカルクラークシップ研究会
2013. 7. 1	医療・介護連携の現状～当院の退院調整会議の現状と課題～	森　　智	医療・看護・介護連携推進会議及び医療・看護・介護の連携を推進する研修会	岡山県備中県民局	岡山県備中保健所
2013. 8. 3	臨床教育の現状と問題点なぜ今、クリニカルクラークシップなのか	山下　昌彦	笠岡POSTOの会研修会	笠岡第一病院研修室	笠岡POSTOの会
2013.10.22	認知症疾患医療センターについて	向川　真博	平成25年度倉敷市高齢者支援センター職員研修	くらしき健康福祉プラザ201研修室	倉敷市地域包括総合支援センター
2013.10.26	パネルディズカッション テーマ『自己管理困難となった糖尿病患者への関わり』 「患者・家族への支援」	向川　真博	第12回倉敷チーム医療研究会	倉敷市美術館3階講堂	倉敷チーム医療研究会 日本イーライリリー株式会社
2013.11. 9	脳卒中連携の課題～MSWの思い～	森　　智	第12回倉敷脳卒中チームケア研究会	川崎医療福祉大学	倉敷脳卒中チーム医療研究会
2013.12.21	ロボットスーツHALによる歩行機能再建－理学療法士の視点でロボットリハビリテーションを展開する－	津田陽一郎	MieLIP鈴鹿　第1回ロボット研究会	鈴鹿医療科学大学	MieLIP鈴鹿

年月日	演　題　名	講演者名	催　名	会　場	主　催
2014. 1.19	糖尿病 転倒 骨折 閉じこもり 寝たきりへ	樋野　稔夫	岡山県臨床検査技師会糖尿病療養指導講演会	川崎医療短期大学	岡山県臨床検査技師会
2014. 1.28	精神保健福祉士が行う連携業務	向川　真博	倉敷認知症と生活習慣病を考える会	倉敷国際ホテル	ノバルティスファーマ株式会社
2014. 2. 9	転倒予防教室＆くもん学習療法	リハビリ・デイサービスドリーム	第6回くらしきみなみ文化祭	倉敷南小学校	倉敷南学区コミュニティー
2014. 2.15	学生の成長を支援する臨床実習教育	山下　昌彦	吉備国際大学　実習指導者会議	サンピーチOKAYAMA	吉備国際大学
2014. 3. 1	褥瘡とスキンケア ー見る・動く・喜ぶー	小山恵美子	第1回中国四国地方会教育セミナー	米子コンベンションセンター	2014年日本褥瘡学会
2014. 3. 2	認知症高齢者に対する通所リハビリの取り組み	黒川　直彦	第17回岡山県通所リハビリテーション協議会研究大会	コンベックス岡山	岡山県通所リハビリテーション協議会
2014. 3. 7	おなかを整えて健康に！ 便秘対策と腸内細菌のお話	前田　憲男	笠岡市真鍋島健康教室“生き生きサロン”	真鍋島公民館五里五里	岡山県社会福祉協議会

研究業績　座長・挨拶

年 月 日	座長者名・挨拶者名	催　名	会　場	主　催
2013．4 ～2014．3 毎月第4木曜	市川　大介	岡山県病院薬剤師会学術講演会（西地区）	㈱エバルス倉敷支店	岡山県病院薬剤師会
2013．7.19	小山恵美子	第15回日本褥瘡学会	神戸国際会議場	日本褥瘡学会

講演主催

年月日	タイトル	演題名	講演者名	会場
2013. 8. 3	第23回看護セミナー	倉敷平成病院における地域連携	武森三枝子	倉敷平成病院1階リハビリテーションセンター
		施設への退院に向けて　～胃瘻の継続看護～	永野　友美	
		重度介助を要する患者の在宅療養を支える看護連携	田中　宏枝	
		老健施設の役割と地域連携を考える	小林美智恵	
		MSWの立場から地域連携を考える	若林　里佳（水島中央病院地域連携室MSW）	
		地域連携における当院・看護の役割	小橋久美子（児島中央病院入退院支援病床管理担当）	
		災害時要援護者の避難支援を通して　－要援護者・行政・近隣を繋ぐアプローチ－	真鍋　和子	
		光生病院の地域連携の取り組み	高端美智子（光生病院地域連携室室長）	
2013.10.19	第26回神経セミナー	認知症疾患医療センターの現状と課題	涌谷　陽介	倉敷平成病院1階リハビリテーションセンター
		認知症の早期発見と早期診断の意義	繁田　雅弘（首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授）	
2013.11.17	第48回のぞみの会	脳卒中の急性期治療	高尾聡一郎	倉敷平成病院1階リハビリテーションセンター
		全仁会のリハビリテーション	高尾　祐子	
		救急から在宅までの一貫医療	高尾　武男	

講演共催

年月日	タイトル	演題名	講演者名	会場
2013.11. 7	第1回わが街健康プロジェクト。～心かよう地域医療～love our community～	健康寿命を維持するために	山形　専（倉敷中央病院副院長兼脳神経外科・脳卒中科主任部長）	倉敷中央病院大原記念ホール
		ともに守ろう地域の医療	小出　尚志（倉敷紀念病院理事長・院長）	
2014. 2. 6	第2回わが街健康プロジェクト。～心かよう地域医療～love our community～	骨粗鬆症　転倒と骨折予防	松下　睦（倉敷中央病院副院長兼整形外科主任部長）	倉敷中央病院大原記念ホール
		コツコツ「貯筋」で転倒ゼロ	岡本　貴幸（倉敷リハビリテーション病院理学療法士）	

主　　催：わが街健康プロジェクト。事務局
共催病院：あずま会倉敷病院・倉敷紀念病院・倉敷市立児島市民病院・倉敷スイートホスピタル・倉敷成人病センター・倉敷第一病院・倉敷中央病院・倉敷平成病院・倉敷リハビリテーション病院・倉敷リバーサイド病院・児島中央病院・重井医学研究所附属病院・しげい病院・松田病院・水島中央病院
後　　援：倉敷市・倉敷商工会議所・倉敷市保健所

年月日	タイトル	演題名	講演者名	会場
2014. 3. 8	市民公開講座　第12回もの忘れフォーラム	認知症の人と家族を支える地域包括ケアシステム	粟田　主一（東京都健康長寿医療センター研究所）	くらしき健康福祉プラザ
		倉敷市児島地区認知症連携パスの取り組み（シンポジウム）	田嶋　憲一（田嶋内科院長） 黒川　勝己（川崎医科大学神経内科学准教授） 石合　瑞恵（児島居宅介護支援センター所長）	

主　　催：倉敷平成病院認知症疾患医療センター
　　　　　川崎医科大学附属病院認知症疾患医療センター

勉強会（職員向け）

年 月 日	タ イ ト ル	講演者名・発表者名	会　　場
2013. 4. 3	認知症疾患医療センター院内研修「認知症の病態と対応の基礎」	涌谷　陽介	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2013. 5.14 ～15	緊急時対応　バイタルサインAEDの取扱	藤田　真弓	ピースガーデン倉敷 3F地域交流センター
2013. 5.27	糖尿病療養指導チームWeb講演会「痛みを伴う精神疾患に対する抗うつ薬の適応」	石田　　康（宮崎大学医学部臨床神経学講座精神医学分野教授）	職員食堂
2013. 6. 3	糖尿病療養指導チーム院内勉強会「GLP-1製剤：ビデュリオン」	アストラゼネカ	職員食堂
2013. 6. 6	院内薬剤勉強会「骨粗鬆症治療薬：プラリア皮下注」	第一三共製薬株式会社	職員食堂
2013. 7.12	院内感染対策勉強会「疥癬について」	嶋田　八恵	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2013. 7.24	骨粗鬆症Web講演会「生体イメージングによる生きた骨代謝の世界」	石井　　優（大阪大学大学院医学研究科/生命機能研究科免疫細胞生物学教授）	職員食堂
2013. 8.23	糖尿病療養指導チーム勉強会「グルテストNeoアルファ」	三和化学	職員食堂
2013. 8.29	認知症疾患医療センター院内研修　認知症サポーター養成講座	涌谷　陽介・青木　菊江	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2013. 9. 4	感染性胃腸炎等の嘔吐物処理	山田奈々子・秋山　邦忠 大西　洋史	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2013. 9. 4 ～ 5	事例検討（グループワーク）	山室　摩美・赤木　法子 高木三寿々	ピースガーデン倉敷 3F地域交流センター
2013. 9. 5	感染対策チームWeb講演会「ARDSの診断と治療」	竹田　晋浩（日本医科大学附属病院集中治療室准教授）	職員食堂
2013. 9. 6	糖尿病療養指導チーム勉強会「SMBG」	ジョンソン＆ジョンソン	職員食堂
2013. 9.11	排泄のメカニズム	秋山　邦忠・逸見　惇誉	ピースガーデン倉敷 3F地域交流センター
2013.10. 3	第20回褥瘡勉強会「実技を通してポジショニングの基礎知識を学ぶ」	舟木美砂子（アイ・ソネックス株式会社）	倉敷平成病院1階リハビリテーションセンター
2013.10.11	糖尿病療養指導チームWeb講演会「次世代の基礎インスリン製剤の可能性」	ノボノルディスクファーマ	職員食堂

年 月 日	タ イ ト ル	講演者名・発表者名	会　　場
2013.10.25	糖尿病療養指導士勉強会「GLP-1製剤：リキスミア」	サノフィ株式会社	職員食堂
2013.11. 5 ～6	事例検討	山室　摩美・赤木　法子 高木三寿々	ピースガーデン倉敷 3F地域交流センター
2013.11.19	感染対策チームWeb講演会「インフルエンザ」	加藤　元一（市立岸和田市民病院呼吸器内科部長）	職員食堂
2014. 1.15	感染対策チームWeb講演会「インフルエンザウイルス感染症と二次性細菌性肺炎」	藤田　次郎（琉球大学大学院感染症・呼吸器・消化器内科学教授）	職員食堂
2014. 2.13	糖尿病療養指導チームWeb講演会「糖尿病性神経障害」	五十川陽洋（社会福祉法人三井記念病院糖尿病代謝内科部長）	職員食堂
2014. 2.19	感染対策チームWeb講演会「インフルエンザ診療最前線診療と治療と予防」	池松　秀之（九州大学先端医療イノベーションセンター特任教授）	職員食堂
2014. 2.26	フットケア勉強会「糖尿病の基礎知識」・「注意すべき足病変」	青山　　雅・石田　泰久	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2014. 3. 6	第22回院内褥瘡対策勉強会「褥瘡について」	石田　泰久・小山恵美子 渡邉　英子・蜂谷　洋香 中田　早苗	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2014. 3. 7	糖尿病療養指導チーム勉強会「SGLT2阻害薬：スーグラ錠」	MSD株式会社	職員食堂
2014. 3.12	院内感染対策勉強会「医療廃棄物の分別について」「嘔吐物の処理、正しくできていますか」	金光　秀彰・渡邉　英子 高岡　憲一・感染対策委員会研修委員	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2014. 3.18	認知症疾患医療センター院内研修「認知機能検査をケアに生かす」	涌谷　陽介	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール

勉強会（一般向け）

年月日	タイトル	講演者名・発表者名	会　　場
2013. 4. 6	第65回糖尿病料理教室	小野　詠子・蜂谷　洋香 中野　聖子・塩田　祐希 吉田　英美	糖尿病療養指導室
2013. 4. 9	家族介護教室「高齢者支援センターの紹介・介護保険ついて学びましょう」	青木　菊江・本郷　浩子 入江　麻紀・寺崎　裕美	倉敷西公民館
2013. 4.16	家族介護教室「高齢者支援センターの紹介・介護保険ついて学びましょう」	青木　菊江・入江　麻紀	倉敷労働会館
2013. 4.24	家族介護教室「高齢者支援センターの紹介・介護保険ついて学びましょう」	青木　菊江・本郷　浩子 入江　麻紀・寺崎　裕美	中洲憩の家
2013. 4.25	家族介護教室「高齢者支援センターの紹介・介護保険ついて学びましょう」	青木　菊江・入江　麻紀	並木町2丁目公民館
2013. 5.14	家族介護教室「薬のいろいろ」	市川　大介	倉敷西公民館
2013. 5.21	家族介護教室「薬のいろいろ」	市川　大介	倉敷労働会館
2013. 5.22	家族介護教室「薬のいろいろ」	市川　大介	中洲憩の家
2013. 5.23	家族介護教室「薬のいろいろ」	市川　大介	並木町2丁目公民館
2013. 6. 8	第66回糖尿病料理教室	小野　詠子・蜂谷　洋香 中野　聖子	糖尿病療養指導室
2013. 6.11	転倒骨折予防教室「ロコモシンドロームと食生活～骨を丈夫にするために～」	小野　詠子	倉敷西公民館
2013. 6.15	倉敷老健家族会「はつらつ元気な体力づくりのこつを学ぼう」	檀上　　香	倉敷老健新館4F研修室
2013. 7. 4	私の外来におけるノルスパンテープの使用状況	壇上　　香・山崎　　諒	倉敷労働会館
2013. 7.16	転倒骨折予防教室「はつらつ元気な体力作り～転倒予防のポイント～」	渋谷　　啓	ホテルグランヴィア岡山
2013. 7.24	転倒骨折予防教室「ロコモシンドロームと食生活～骨を丈夫にするために～」	小野　詠子	中洲憩の家
2013. 8. 2	転倒骨折予防教室「ロコモシンドロームと食生活～骨を丈夫にするために～」	小野　詠子	倉敷労働会館
2013. 8. 3	第67回糖尿病料理教室	蜂谷　洋香・塩田　祐希 藤井　沙織	糖尿病療養指導室
2013. 8.13	転倒骨折予防教室「はつらつ元気な体力作り～転倒予防のポイント～」	壇上　　香・西口　和希	倉敷西公民館
2013. 8.28	転倒骨折予防教室「はつらつ元気な体力作り～転倒予防のポイント～」	壇上　　香・最相　伸彦	中洲憩の家
2013. 8.29	転倒骨折予防教室「ロコモシンドロームと食生活～骨を丈夫にするために～」	小野　詠子	並木町2丁目公民館
2013. 9. 1	介護予防教室「血液検査からわかること」	小野　詠子	倉敷西公民館

年月日	タイトル	講演者名・発表者名	会　　場
2013.10. 5	第68回糖尿病料理教室	小野　詠子・蜂谷　洋香 塩田　祐希・藤井　沙織	糖尿病療養指導室
2013.10. 8	介護予防教室「腰痛について～姿勢をよくすることで体の歪みを改善しよりよく動く～」	津田陽一郎・田頭　優子	倉敷西公民館
2013.10.15	栄養改善教室「食欲の秋の食事会」	小野　詠子	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2013.10.24	転倒骨折予防教室「はつらつ元気な体力作り～転倒予防のポイント～」	壇上　香・最相　伸彦	並木町2丁目公民館
2013.11.12	介護予防教室「理学療法士による運動のすすめ」	樋野　稔夫	倉敷西公民館
2013.11.27	介護予防教室「血液検査からわかること」	小野　詠子	中洲憩の家
2013.12. 7	第69回糖尿病料理教室	蜂谷　洋香・中野　聖子 塩田　祐希・藤井　沙織	糖尿病療養指導室
2013.12.12	認知症サポーター養成講座	本郷　浩子	ピースガーデン倉敷 3F地域交流センター
2013.12.14	倉敷老健家族会「回想法を学ぼう」	中村　和男・大西　洋史	倉敷老健新館 4階研修室
2013.12.17	介護予防教室「理学療法士による運動のすすめ」	樋野　稔夫・黒川　直彦	倉敷労働会館
2013.12.21	第1回もの忘れ予防カフェ	認知症疾患医療センター	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2013.12.26	家族介護教室「体の健康はお口の健康から」	筒井希和子	並木町2丁目公民館
2014. 1. 7	認知症サポーター養成講座	本郷　浩子	倉敷西公民館
2014. 1.22	介護予防教室「腰痛について～姿勢をよくすることで体の歪みを改善しよりよく動く～」	津田陽一郎	中洲憩の家
2014. 2. 1	第70回糖尿病料理教室	小野　詠子・蜂谷　洋香 中野　聖子・塩田　祐希	糖尿病療養指導室
2014. 2.18	家族介護教室「認知症の予防について」	黒川　直彦	倉敷労働会館
2014. 2.25	家族介護教室「認知症の予防について」	黒川　直彦	倉敷西公民館
2014. 3. 8	くもん学習療法発表会「くもん学習療法と脳の活性化」	大浜　栄作	倉敷在宅総合ケアセンター 4F多目的ホール
2014. 3.11	栄養改善教室「高齢者に適した食事を考える～ソフト食と調理法によるカロリー調整の仕方～」	小野　詠子	倉敷西公民館
2014. 3.13	認知症サポーター養成講座	本郷　浩子	ピースガーデン倉敷 3F地域交流センター

年月日	タイトル	講演者名・発表者名	会　場
2014. 3.15	第9回おかやま足を守る会「下肢関節拘縮を伴った重度痙性両麻痺に対して整形外科的選択的痙性コントロール手術を行いADLが著明に改善した1例」	渋谷　　啓	倉敷在宅総合ケアセンター4F多目的ホール
	第9回おかやま足を守る会「足を守るエクササイズ」	樋野　稔夫	
2014. 3.26	家族介護教室「理学療法士による運動のすすめ」	樋野　稔夫	中洲憩の家

FMラジオ番組「平成健康アラカルト」（FMくらしき（82.8MHz）毎週水曜日 15：00～15：15（生放送） FM岡山（76.8MHz） 毎週土曜日 12：00～12：15（再放送））

放送回	放 送 日	診 療 科・部 署	出 演 者	内　　容
185	2013. 4. 3	消化器科	前田　憲男	こころとからだの健康を支える腸内細菌の働き
186	2013. 4.10	呼吸器科	矢木　真一	長引くせきについて
187	2013. 4.17	通所リハビリ	菅　　政道	通所リハってどんなところ？
188	2013. 4.24	認知症疾患医療センター	向川　真博	認知症疾患医療センターについて
189	2013. 5. 1	ショートステイ	管波　宏基 井上　慎也	ショートステイの楽しみ方
190	2013. 5. 8	理学療法士	山下　昌彦	倉敷平成病院の急性期リハビリテーションについて
191	2013. 5.15	作業療法士	服部　順子	回復期リハビリテーション病棟でのリハビリ
192	2013. 5.22	ヘイセイ鍼灸治療院	川上　萌美	東洋医学と季節の関係
193	2013. 5.29	ケアハウスドリームガーデン倉敷	鍬野　倫子	ドリームガーデン倉敷（特に食事関係）について
194	2013. 6. 5	渉外部	野上　　隆	建設中のグランドガーデン南町について
195	2013. 6.12	ケアマネジャー	難波　　忍	ケアマネジャーの仕事について
196	2013. 6.19	訪問リハビリ	井上　恵太	訪問リハビリについて
197	2013. 6.26	倉敷老健	大浜　栄作	治療で良くなる認知症
198	2013. 7. 3	美容センター	三宅　愛美	夏の美肌計画実施について
199	2013. 7.10	デイサービスドリーム	篠田　春恵	デイサービスセンタードリームでの取り組み
200	2013. 7.17	栄養科	小野　詠子	夏のレジャーと脱水予防
201	2013. 7.24	平成南町クリニック	玉田　二郎	足のむくみについて
202	2013. 7.31	歯科	芦田　昌和	お口の健康について
203	2013. 8. 7	臨床検査部	藤田　昌美	ICT（感染制御チーム）における検査技師の仕事
204	2013. 8.14	倉敷老健	有働　泰裕 岡村　亜耶	倉敷老健の行事会について
205	2013. 8.21	形成外科	石田　泰久	形成外科と最近開設された創傷外来について
206	2013. 8.28	神経内科	高宮　資宜	アルツハイマー病について
207	2013. 9. 4	外来	岩崎紀代美	自分の血糖値を知ろう！
208	2013. 9.11	予防リハ	生田　容子	倉敷平成病院が誇るリハビリメインの通所サービス

放送回	放 送 日	診 療 科 ・ 部 署	出 演 者	内　　　容
209	2013. 9.18	ヘイセイ鍼灸治療院	島村　亮潤	鍼灸治療のお話
210	2013. 9.25	眼科	石口奈世理	疲れ目と眼鏡
211	2013.10. 2	皮膚科	嶋田　八恵	いぼと呼ばれる皮膚疾患について
212	2013.10. 9	総合診療科	福井三恵子	甲状腺の病気
213	2013.10.16	呼吸器科	矢木　真一	睡眠時無呼吸症候群について
214	2013.10.23	耳鼻咽喉科	森　　幸威	めまいについて
215	2013.10.30	のぞみの会実行委員会	篠山　英道	第48回のぞみの会について
216	2013.11. 6	総合診療科	内田　叔宏	インフルエンザについて
217	2013.11.13	婦人科	太田　郁子	子宮内膜症について
218	2013.11.20	生活習慣病センター	青山　　雅	糖尿病患者さんが冬に気をつけること
219	2013.11.27	薬剤部	木村　佳美	薬剤師の病棟での業務と院内感染対策
220	2013.12. 4	美容外科・形成外科	華山　博美	冬の乾燥について
221	2013.12.11	歯科	小林希和子	歯科衛生士の立場から
222	2013.12.18	放射線部	川上　瑞栄	マンモグラフィの検査について
223	2013.12.25	グランドガーデン南町	竹下　　穣	グランドガーデン南町について
224	2014. 1. 8	美容センター	上杉みなみ	美肌セミナーとキャンペーンについて
225	2014. 1.15	デイサービスドリーム	小林　博子	生活相談員業務とその「人」との関わりについて
226	2014. 1.22	南町クリニック	玉田　二郎	痰について
227	2014. 1.29	栄養科	塩田　祐希	免疫力を高めて風邪予防
228	2014. 2. 5	形成外科	石田　泰久	フットケア外来・創傷外来について
229	2014. 2.12	学習療法	阿部　弘明	学習療法勉強会について
230	2014. 2.19	倉敷老健	大浜　栄作	和食と地中海食
231	2014. 2.26	ピースガーデン倉敷	仁熊　海太	ピースガーデンデイサービスゆかいな広場について
232	2014. 3. 5	ピースガーデン倉敷	片山智恵子	ピースガーデン倉敷特養について
233	2014. 3.12	ピースガーデン倉敷	川村　香織	ピースガーデン倉敷ショートステイについて
234	2014. 3.19	ピースガーデン倉敷	石森　裕子	ピースガーデン倉敷グループホームのぞみについて
235	2014. 3.26	ケアプラン室	山川　恭子	介護保険サービスの利用について

※倉敷平成病院の医師やスタッフが、病気の予防法・病状・治療法、質問や病気の疑問についてお話しする15分間のラジオ番組です。（2009. 9月　放送開始）

JA岡山西広報誌「なごみ」ヘルシートーク

掲載年月	タイトル	執筆者
2013. 4	足を大切に	平川　訓己
2013. 5	甲状腺の病気について	福井三恵子
2013. 6	中高年のお口について	芦田　昌和
2013. 7	糖尿病患者さんや高齢者が夏に注意すること	青山　　雅
2013. 8	健康＝自律神経のバランスを整える	吉岡　　毅
2013. 9	脳卒中を予防しよう	大浜　栄作
2013.10	アルツハイマー病を予防しましょう	高宮　資宜
2013.11	高血圧について	伊東　政敏
2013.12	更年期障害は病気の温床	太田　郁子
2014. 1	糖尿病患者さんと高齢者が冬に気をつけること	青山　　雅
2014. 2	歳をとったらガンにご注意	大橋　勝彦
2014. 3	耳鼻科のめまい	森　　幸威

JA岡山西広報誌「なごみ」元気が一番　おうちが一番

掲載年月	タイトル	執筆者
2013. 4	そうなんだ！地域密着型特養	佐々木嘉信
2013. 5	グループホームってなーんだ？	赤澤　吾郎
2013. 6	気分転換にショートステイ	江口　美樹
2013. 7	超高齢社会とデイサービスの社会的役割について	坂本　晋也 柳井　健司
2013. 8	『通所リハビリテーション』ってどんなとこ？？	菅　　政道
2013. 9	介護予防についてのお話	叶　　智子
2013.10	訪問介護（ホームヘルプサービス）について	上野　昌子
2013.11	訪問入浴ってどんなことするの？	藤本恵美子
2013.12	福祉用具貸与・販売について	梶原加世子
2014. 1	鍼灸院に行ってみよう	島村　亮潤
2014. 2	住み慣れた我が家で、安心安全な生活をサポート！～訪問リハビリについて～	荻野　誉子
2014. 3	今日のお薬は、飲まれましたか？	浜田ゆりか

JA岡山西広報誌「なごみ」ヘルシーレシピ（管理栄養士）

掲載年月	料理名	執筆者
2013. 4	たけのこのソテー	塩田　祐希
2013. 5	じゃがいもの梅サラダ〜脱・マンネリ〜	蜂谷　洋香
2013. 6	じゃがいものニョッキ 和風あんかけ	時光美由紀
2013. 7	トマトと冬瓜のカプレーゼ風	中野　聖子
2013. 8	かぼちゃのそぼろあんかけ	塩田　祐希
2013. 9	秋鮭の塩麹味噌ホイル焼き	藤井　沙織
2013.10	秋茄子の薬味かけ	蜂谷　洋香
2013.11	根菜の炊き込みご飯	中野　聖子
2013.12	大根と白菜の納豆和え	塩田　祐希
2014. 1	ほうれん草と海老のとろろ焼き	時光美由紀
2014. 2	ごまクリームパスタ	藤井　沙織
2014. 3	長芋の漬物	蜂谷　洋香

JA岡山西広報誌「なごみ」旬の素材辞典（管理栄養士　小野詠子）

掲載年月	素材	料理名
2013. 4	いちご	いちごソースでクレメ・ダンジュ
2013. 5	アスパラガス	アスパラロールパン
2013. 6	緑茶	若鮎のお茶風味
2013. 7	キウイフルーツ	キウイの淡雪かん
2013. 8	アボカド	アボカドのチョコアイス
2013. 9	グレープフルーツ	グレープフルーツのカップチーズケーキ
2013.10	ピーナッツ	ピーナッツボーロ
2013.11	なす	なすのおやき
2013.12	かぼちゃ	かぼちゃのケーキ
2014. 1	酒粕	酒粕ムース
2014. 2	カリフラワー	カリフラワーのティラミス
2014. 3	そば粉	そば粉のガレット

※JA岡山西広報誌「なごみ」は、JA岡山西より毎月15日に発行されている広報誌です。

研修・出張

月	研　修　内　容	場　　所	部　署	参加人数
4	第110回日本内科学会講演会	東京国際フォーラム	医師	2
	第1回瀬戸内胃がんリスク研究会	ホテル日航倉敷	医師	2
	炎症性腸疾患学術講演会	ホテルグランヴィア岡山	医師	2
	サイエンス漢方処方セミナー2013	岡山コンベンションセンター	医師	1
	Next TV Symposium	アストラゼネカ岡山分室	医師	2
	第21回西部消化器疾患フォーラム	倉敷中央病院	医師	1
	第12回小腸疾患研究会	岡山プラザホテル	医師	1
	第29回日本臨床皮膚科医会総会	ウェスティンナゴヤキャッスル	医師	1
	第56回日本形成外科学会総会・学術集会	京王プラザホテル	医師	2
	第72回日本医学放射線学会総会	パシフィコ横浜	医師	1
	第7回四国eyeランドセミナー	JRホテルクレメント高松	外来	3
	第25回日本ハンドセラピィ学会学術集会	神戸国際会議場	OT	1
	アルツハイマー病研究会　第14回学術シンポジウム	グランドプリンスホテル新高輪	ST	1
	第5回倉敷もの忘れ・認知症事例検討会	くらしき健康福祉プラザ	ST・相談室	2
	日本放射線学術学会　第69回総会学術大会	パシフィコ横浜	放射線部	2
	歩いて学ぶ糖尿病　おかやま後楽園ウォークラリー	後楽園	薬剤部・栄養科	6
	第18回栄養ネットワーク	しげい病院	栄養科	1
	2013年度ソーシャルワークスキルアップ研修 認知症高齢者へのソーシャルワーク支援	情報オアシス神田セミナーハウス北スペース	相談室	1
	ショートステイにおける相談員業務と連携・調整・相談援助スキルの強化とリスク対応法	福武ジョリービル	ショート・ピースショート	2
	第2回岡山口腔ケア実践セミナー	倉敷商工会議所	ピースショート	1
	IMT講習会	朝日リハビリテーション専門学校	訪問リハビリ	1
	つばさクリニック　胃瘻ケア	倉敷商工会議所	訪問看護	2
	在宅医療を支える会　ストーマケア	倉敷中央病院研修センター	訪問看護	1
	４月小計			39
5	第54回日本神経学会学術大会	東京国際フォーラム	医師	3
	第85回日本消化器内視鏡学会総会	国立京都国際会館	医師	1
	DDW2013；米国消化器病関連学会週間	米国フロリダ州オーランド；Orange County Convention Center	医師	1
	第64回東洋医学会学術総会	城山観光ホテル	医師	1
	第60回日本麻酔科学会	ロイトン札幌	医師	1
	第65回日本産婦人科学会	札幌市教育文化会館	医師	1
	第56回日本糖尿病学会	熊本国際交流会館	医師	1

月	研　修　内　容	場　　所	部　署	参加人数
5	岡山消化器内視鏡技師会	津山中央病院	外来	1
	第2回川崎医科大学糖尿病チーム医療の会	川崎医療福祉大学	外来	2
	認知症高齢者対策研修	菊池病院	外来	1
	新人ナースの元気力アップ	看護研修センター	2F・3東・3西	8
	プリセプターナースの教育力を身につける	看護研修センター	2F・3西・4西	6
	いきいきピチピチフィッシュ哲学	看護研修センター	2F・4西	2
	医療事故の事例から学ぶ～薬はリスク～	看護研修センター	2F・中材・4東・4西	4
	平成25年度訪問看護師養成講習会	看護研修センター	3西	1
	看護論文の書き方	看護研修センター	4西	1
	感染防止対策に関する医療連携カンファレンス	川崎医科大学附属病院	感染管理室	4
	第48回日本理学療法学術大会	名古屋国際会議場	PT	3
	第25回活動分析研究大会	アイメッセ山梨	OT	1
	OTコラボレーション	アクロス福岡	OT	1
	脳を理解するための基本的な解剖学的知識と画像のみかた	リベルテ黒川	OT	2
	初心者のための目からウロコの下肢動静脈および上肢動静脈超音波検査の手順と病変の見つけ方	福武ジョリービル	臨床検査部	1
	第43回岡山県西部医用画像研究会	金光病院4F多目的ホール	放射線部	4
	岡山県病院薬剤師会定期総会	岡山プラザホテル	薬剤部	1
	第11回倉敷脳卒中チームケア研究会（K-CAST）	倉敷中央病院大原記念ホール	栄養科	1
	誠屋展示会	コンベックス岡山	栄養科	2
	医事研究会（新任教育基礎講座）	岡山衛生会館	事務	3
	部署別原価計算メディカルコード（MC）導入に関する研究会	メディカルデータビジョン九州支社	事務	3
	岡山県老人保健施設協会学術委員会役員会	岡山県生涯学習センター	老健	1
	平成25年度第1回岡山県老人保健施設協会特別講演会	ホテルグランヴィア岡山	老健	1
	リーダーの為の接遇マナー研修	兵庫県農業共済会館	通所リハ	2
	第9回岡山PEG・栄養研究会	岡山コンベンションセンター	ショート	1
	つばさクリニック　創傷ケア	倉敷商工会議所	訪問看護	2
	脳を理解するための基本的な解剖学的知識と画像の見方	電気文化会館イベントホール	訪問リハビリ	1
	おかやま訪問リハビリ研究会　認知症	倉敷中央病院研修センター	訪問リハビリ	1
	カウンターパターンに基づく理論	市立備前病院	訪問リハビリ	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
5	くもん学習療法in仙台 学習療法を社会に活かす～施設そして地域へ～	仙台国際センター	デイサービスドリーム	1
	接遇リーダー研修	きらめきプラザ	ピースデイ・ピース特養	2
	５月小計			74
6	第28回日本老年精神医学会総会	大阪国際会議場	医師	1
	第22回日本神経学会	松山市総合コミュニティーセンター	医師	1
	第50回日本リハビリテーション医学会学術集会	東京国際フォーラム	医師	1
	第108回日本内科学会中国地方会	岡山コンベンションセンター	医師	1
	Next Lecture Meeting	アークホテル岡山	医師	1
	第11回大腸疾患研究会	川崎医科大学	医師	2
	第99回日本消化器病学会中国支部例会、同評議員会	岡山コンベンションセンター	医師	2
	第18回倉敷GERD研究会	倉敷国際ホテル	医師	2
	第31回大腸病態治療研究会	ホテルグランヴィア大阪	医師	1
	第110回日本消化器内視鏡学会中国支部例会、同評議員会	広島国際会議場	医師	1
	第13回日本抗加齢医学会総会	パシフィコ横浜	医師	1
	身体機能を維持するためのリハビリテーション	看護研修センター	看護部	1
	岡山県臓器移植ワーキンググループ会議	ピュアリティまきび	看護部・事務	3
	平成25年度リスクマネージャー育成研修	看護研修センター	2F・3東	2
	日本老年学会第18回学術集会	大阪国際会議場	3東	1
	第14回認知症ケア学会	福岡サンパレス	4東	1
	第63回日本病院学会	朱鷺メッセ	4東・PT・薬剤部	3
	看護研究の基礎～研究っておもしろい？～	看護研修センター	4西	5
	Joint World Congress of ISPGR and Gait & Mental Function	秋田ビューホテル	PT	1
	九州臨床動作法研究会第15回研修会	九州大学大学院	ST	1
	岡山県臨床心理士会　平成25年度　総会研修会	岡山大学	ST	3
	第6回倉敷もの忘れ・認知症事例検討会	くらしき健康福祉プラザ201研修室	ST・相談室	5
	岡山シスメックスセミナー2013	岡山コンベンションセンター	臨床検査部	4
	第22回山陽MR研究会	岡山国際交流センター国際会議場	放射線部	1
	第1回岡山CTテクノロジー	エーザイ株式会社　岡山コミュニケーションオフィス	放射線部	3

月	研　修　内　容	場　　所	部　署	参加人数
6	倉敷アルツハイマー画像診断勉強会	倉敷国際ホテル　1階 桜花の間	放射線部	4
	第27回岡山MRI撮像技術研究会	岡山国際交流センター	放射線部	1
	平成25年度病院診療所薬剤師研修会	広島国際会議場	薬剤部	1
	NST専門療法士研修プログラム（集中講義）	岡山大学病院	薬剤部	1
	第19回栄養ネットワーク	しげい病院	栄養科	1
	平成25年度岡山大学病院NST専門療法士研修	岡山大学病院	栄養科	1
	日本医療社会福祉協会記録～プロセスからプログレス記録～	岡山国際交流センター	相談室	2
	第1回難病ケア連絡会	倉敷市保健所	相談室・ ケアプラン室	2
	KAPPの会第1回公開講座 「アルコール依存症者への理解を深めるために」	くらしき健康福祉プラザ	相談室	1
	2013年度岡山県医療ソーシャルワーカー協会第1回研修会 「福祉の基本と対人援助」	岡山赤十字病院	相談室	4
	日本医療社会福祉協会　フレッシュソーシャルワーカー研修	済生会千里病院	相談室	1
	平成25年度感染対策部会	岡山北ふれあいセンター	老健	1
	認知症にどう向き合うか～人権問題について～	ライフパーク倉敷	老健	2
	ターミナルケア～看取りの現状～	ますみ荘	老健	2
	第1回西Aブロック研修会	くらしき健康福祉プラザ	老健・通所リハ	3
	第10回介護実践研究発表会	岡山県立大学	通所リハ	2
	スクエアステップ指導者資格認定講習会	あまの創建	予防リハ	1
	2日間で学ぶコーチング	看護研修センター	訪問看護	1
	在宅ケアを育む力	看護研修センター	訪問看護	1
	危険物安全週間に伴う防災研修	ライフパーク倉敷	ケアハウス	1
	平成25年度倉敷市介護保険事業者等連絡協議会総会	くらしき健康福祉プラザ	デイサービ スドリーム	1
	平成25年度岡山県老施協21世紀委員会	きらめきプラザ	デイサービ スドリーム	1
6~8	日本静脈経腸栄養学会認定NST専門療法士研修	岡山大学病院	薬剤部・栄養科	2
	6月小計			85
7	第31回リハビリテーション中国四国地方会	くにびきメッセ	医師	1
	第28回倉敷NST研究会、同世話人会	倉敷アイビースクエア	医師	1
	第15回日本褥瘡学会学術集会	神戸国際会議場	医師・4東・ 4西・栄養科	4
	平成25年度糖尿病重症化予防	香川県看護研修センター	外来	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
7	創傷処置ケア　B日程	看護研修センター	2F・3東・4西	3
	実践で活かす看護診断	看護研修センター	3西・4西	2
	心肺蘇生法とチューブトラブルへの対応	看護研修センター	4東	1
	創傷処置ケア　A日程	看護研修センター	4東・老健・訪問看護	3
	在宅医療連携チーム「結」活動報告会	岡山国際交流センター	4西・ピース特養	2
	第45回日本医学教育学会大会	千葉大学亥鼻キャンパス	PT	1
	成人ボバースアプローチ認定基礎講習会	青雲会病院	PT	1
	川平法	しげい病院	OT	3
	日本福祉心理学会第11回大会	福岡西南学院大学	ST	1
	岡山県臨床検査技師会　生物化学分析部門講演会　血液ガス分析を極める！	川崎医療短期大学	臨床検査部	1
	日本放射線技術学会中国・四国部会　第14回夏季学術大会	岡山大学鹿田キャンパス	放射線部	7
	西部乳腺研究会	倉敷第一病院	放射線部	2
	ＮＳＴ専門療法士研修プログラム（臨床実地研修）	岡山大学病院	薬剤部	1
	平成25年度日本病院薬剤師会医薬品安全管理責任者等講習会	岡山大学創立五十周年記念館	薬剤部	1
	第69回日本弱視斜視学会・第38回日本小児眼科学会	広島国際会議場	眼科	1
	施設管理研修会	岡山衛生会館	事務	1
	診療報酬請求事務セミナー	コクヨホール	事務	1
	クレーム対応の基本	ライフパーク倉敷	老健	1
	平成25年度　第1回介護支援部会	ライフパーク倉敷	老健	1
	医療・看護・介護の連携を推進する研修会	岡山県備中県民局	老健	1
	老人保健施設協会　感染エキスパート研修	ライフパーク倉敷	老健・通所リハ	3
	第24回全国介護老人保健施設大会	石川県立音楽堂	老健・通所リハ	5
	通所リハビリテーション部会第1回研修会	ライフパーク倉敷	予防リハ	1
	医療機関等の看護師研修訪問看護を通して	看護協会・訪問看護ステーション	地域連携室	1
	Kurashiki Home-care Meeting第7回『在宅緩和ケア～症例を通して～』	くらしき健康福祉プラザ5階プラザホール	相談室	1
	平成25年度回復期リハビリテーション病棟協会主催第14回ソーシャルワーカーリーダー研修会	家の光会館　飯田橋レインボービル	相談室	1
	岡山プライマリ・ケア学会「プライマリ・ケア講座」寄り添う医療～東日本大震災の体験を通して～	岡山衛生会館　5階　中ホール	相談室	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
7	岡山県医療ソーシャルワーカー協会基礎コース1年目2年目3年目　第1回研修「ソーシャルワーカーの視点及び歴史を学ぶ」	岡山赤十字病院	相談室	3
	訪問看護ステーション連絡協議会研修会	岡山県立大学	訪問看護	4
	在宅医療を支える会　CVポート勉強会	倉敷中央病院研修センター	訪問看護	1
	Activity	姫路獨協大学	訪問看護	1
	つばさクリニック　在宅緩和ケア	くらしき健康福祉プラザ	訪問看護	1
	岡山県老施協軽費・ケアハウス部会第1回研修会	岡山県総合福祉会館	ケアハウス	1
	認知症対応型サービス管理者研修	きらめきプラザ	ピース	1
	平成25年度岡山県老人福祉施設協議会 介護力向上研修会　1日目	きらめきプラザ	ピースショート	1
7~8	介護力向上研修会～おむつゼロへの第一歩～	きらめきプラザ・岡山コンベンションセンター	ピース特養	1
	７月小計			69
8	病診連携講演会	川崎医科大学	医師	1
	平成25年度「岡山県消化管精密検診施設」更新に関わる研究会・講演会　岡山県医師会主催「消化管検診研究会講演会」	岡山衛生会館　三木記念ホール	医師	1
	ESPEN2013；第35回欧州臨床栄養代謝学会	ドイツ・ライプチヒ；Leipziger Messe	医師	1
	第31回受精着床学会	別府国際コンベンションセンター	医師	1
	VHO式巻き爪矯正法実技セミナー	フスウントシュー インスティテュート	外来	2
	災害看護【基礎編】　A日程	看護研修センター	外来	1
	看護における倫理的思考と実践	看護研修センター	3西	1
	ケアリング	看護研修センター	3西	1
	感染防止対策に関する医療連携カンファレンス	川崎医科大学附属病院	感染管理室	4
	環境適応講習会	伊予病院	OT	2
	岡山県臨床心理士会医療保健部会　平成25年度第2回部会研修会	岡山済生会総合病院	ST	1
	日本心理臨床学会　第32回秋期大会　認知症疾患医療センターに関するセミナー	山形大学	ST	1
	日本心理臨床学会	パシフィコ横浜	CP	1
	岡山県臨床検査技師会　感染制御部門講習会　感染管理における微生物検査からの情報発信	倉敷中央病院大原記念ホール	臨床検査部	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
8	第3回ディジタル一般撮影ミーティング	クラボウアネックスビル12階	放射線部	1
	第94回福山MRI勉強会	福山市医師会4Ｆ	放射線部	2
	第24回福山胃透視研究会	日本鋼管福山病院　3階講義室	放射線部	1
	第16回 Parallel Imaging Symposium	エルセラーン大阪	放射線部	4
	第20回栄養ネットワーク	しげい病院	栄養科	3
	第54回日本人間ドック学会学術集会	アクトシティ浜松	脳ドック	1
	職場における問題社員、病気、事故、トラブル対応	大阪科学技術センタービル	事務	1
	看護現場の労務管理トラブル解決セミナー	大阪科学技術センタービル	事務	1
	従業員のメンタルヘルスをめぐる会社の法的責任と対応策	大阪科学技術センタービル	事務	1
	第31回中国四国臨床臓器移植研究会	高知市文化プラザ	事務	1
	日本医療秘書実務学会	川崎医療福祉大学	事務	7
	平成25年度管理者研修会	砂防会館	事務	2
	平成25年度地域精神医療フォーラム　第9回全国認知症疾患医療センター連絡協議会	JALシティ田町東京	相談室	1
	2013年度ソーシャルワークスキルアップ研修「家族療法」についてのワークショップ	国際ファションセンタービル　KFC　Room111	相談室	1
	Kurashiki Home-care Meeting　第8回『在宅患者との関わり　薬剤師の対場から』	くらしき健康福祉プラザ5階プラザホール	相談室	1
	岡山県医療ソーシャルワーカー協会　基礎コース1年目研修　「記録について」	岡山赤十字病院	相談室	1
	給食施設栄養管理について	倉敷保健所	老健	1
	看護経営の今後のあり方～これからの医療・介護機能の再編に挑む～	看護協会神戸研修センター	老健	1
	介護福祉士実習指導者研修	岡山県立大学	老健	2
	全国老人保健施設協会管理者研修会	砂防会館	老健	1
	平成25年度介護福祉士実習指導者研修	岡山県立大学	老健・通所リハ・ショート	4
	岡山県福祉職員生涯研修会「指導コース」	きらめきプラザ301会議室	ショート	1
	平成25年度岡山県老人福祉施設協議会　介護力向上研修会　2日目	きらめきプラザ	ピースショート	1
	呼吸リハビリ	南岡山医療センター	訪問看護	2
	在宅における糖尿病看護の基礎	倉敷市休日夜間急患センター	訪問看護	3
	地域ケア会議に関する研修会	おかやま西川原プラザ	地域包括	1
	アセスメント力アップ研修	くらしき健康福祉プラザ	ケアプラン室	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
8	認知症ネットワーク研究会	倉敷国際ホテル	ケアプラン室	1
	岡山県介護支援専門員更新研修	山陽新聞社	ケアプラン室	1
	平成25年度給食施設栄養管理研修会	倉敷市保健所	ケアハウス	1
	アセスメント力アップ研修	くらしき健康福祉プラザ	デイサービスドリーム	1
	認知症介護実践研修	介護老人保健施設ゆめの里研修室	ピース・ピース特養	4
	鍼灸師全国大会	岡山コンベンションセンター	ヘイセイ	3
8~9	入門編　リーダーシップ　A日程	看護研修センター	3東・3西・4東	3
8~10	平成25年度　岡山県実習指導者講習会	看護研修センター	3西	1
	8月小計			81
9	第3回日本認知症予防学会学術集会	朱鷺メッセ	医師・OT・CP	5
	第12回岡山県肝炎医療従事者研修会	ピュアリティまきび	医師	1
	川崎医科大学ICTラウンド見学	川崎医科大学附属川崎病院	看護部	2
	第30回岡山インフェクションコントロール研究会	岡山大学医学部　第一臨床講義室	看護部	4
	平成25年度第3回看護師職能集会	看護研修センター	看護部・2F・3東・4東	4
	第19回日本糖尿病教育看護学会学術集会	パシフィコ横浜	外来	2
	楽しく学べるデータ分析	看護研修センター	2F	1
	プレゼンテーションスキル	看護研修センター	2F・4西・4東・訪問看護	4
	摂食・嚥下困難時のトータルアプローチ	看護研修センター	2F・訪問看護	2
	心に問題を持つ患者と家族への支援	看護研修センター	2F・訪問看護	2
	発達障害～思春期から大人まで～	看護研修センター	4東・4西	2
	災害看護	看護研修センター	4西	1
	WCPT-AWP&ACPT Congress 2013	台湾　台中市	PT	1
	The 6th Asia-Western Pacific Regional Congress of the World Confederation for Physical Therapy	Nan Shan Education & Training Center （ETC） Taichung City, Taiwan.	PT	1
	第19回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術集会	川崎医療福祉大学	ST	3
	世界アルツハイマーデー記念講演会in岡山	山陽新聞社さん太ホール	ST	4
	第7回倉敷もの忘れ・認知症事例検討会	くらしき健康福祉プラザ	ST・相談室	4
	岡山尿一般検査研修会	川崎医療短期大学	臨床検査部	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
9	第1回岡山シスメックス肝炎セミナー	山陽新聞社さん太ホール	臨床検査部	2
	Aquilion PRIME Symposium 2013	ウエスティンホテル大阪 2F　ソノーラ	放射線部	1
	第41回日本磁気共鳴医学大会	アスティとくしま	放射線部	1
	第22回FUKUYAMA CT MEETING	中国中央病院　2階大講堂	放射線部	1
	2013年JSPEN秋季コ・メディカル教育セミナー京都	国立京都国際会館	薬剤部	1
	第25回ブラッシュアップ研修会	APホール	脳ドック	1
	医事研究会（DPC研究会）	岡山衛生会館	事務	3
	第9回KAPPAの会「アルコール依存症治療につながった高齢者の事例」	倉敷仁風ホスピタル	相談室	1
	第10回大牟田市徘徊SOSネットワーク模擬訓練視察	大牟田市役所及び大牟田市内の地域交流施設	相談室	1
	平成25年度第3回在宅医療に従事する人材育成研修会	Aコープ2F生活センター会議場	相談室	1
	第5回倉敷権利擁護支援フォーラム「ネットワークでまちを拓く」－ゴミ屋敷、孤立死、セルフ・ネグレクトとどう向き合うのか－	くらしき健康福祉プラザ5階プラザホール	相談室	2
	老人保健施設中四国ブロック大会	サンポートホール高松	老健	3
	高齢者ケア・生命倫理と接遇	東医健保会館	老健	2
	平成25年度第2回西Aブロック研修会	ピースガーデン倉敷	老健	2
	全老健・都老健共催研修会	東医健保会館	老健	2
	岡山県介護福祉士会　第2回研修	ますみ荘	老健	1
	ターミナルケア	ますみ荘	老健	1
	全国ディ・ケア研究大会2013in仙台	東北福祉大学	通所リハ	2
	管理者研修	大阪看護会館	訪問看護	1
	岡山赤十字病院地域連携懇親会	全日空ホテル	地域連携室	1
	第4回つばさクリニック地域連携の会	倉敷アイビースクエア	地域連携室・ケアプラン室	3
	岡山県介護支援専門員更新研修	コンベックス岡山	ケアプラン室	1
	岡山県介護支援専門員専門研修	サントピア岡山総社・コンベックス岡山	ケアプラン室	3
	雇用管理責任者講習	岡山市民会館	ケアハウス・デイサービスドリーム	3
	運行管理者研修	コンベックス岡山	ヘイセイ	1
	９月小計			85

月	研修内容	場所	部署	参加人数
10	第38回日本足の外科学会学術集会	仙台国際センター	医師	1
	第55回日本消化器病学会、第86回日本消化器内視鏡学会、第17回日本肝臓学会大会　他（JDDW2013；日本消化器関連学会週間）	グランドプリンスホテル新高輪　他	医師	2
	第32回大腸病態治療研究会、第3回IBD Symposium in Kansai	堂島リバーフォーラム	医師	2
	第29回倉敷NST研究会・同世話人会	倉敷アイビースクエア	医師	1
	第14回日本ロービジョン学会学術総会	倉敷市芸文館	医師	1
	第36回日本美容外科学会総会	東京国際フォーラム	医師	1
	経営管理研修会	三光荘・衛生会館	看護部・事務・相談室	6
	第71回日本消化器内視鏡技師学会	日本教育会館	外来	2
	倉敷第一病院第6回病院連携学術集会	倉敷第一病院	外来・地域連携室	4
	KYTを用いたセーフティーマネジメント　B日程	看護研修センター	中材・4西	2
	認知症のある高齢者の理解	看護研修センター	2F・4東・訪問看護・老健	4
	施設内における継続教育の考え方と実際	看護研修センター	3東	1
	高齢者の看護	看護研修センター	3西・4東	2
	上級編　看護実践の問題分析とリーダーシップ	看護研修センター	3西・4東	2
	医療メディエーター	看護研修センター	3西	1
	KYTを用いたセーフティーマネジメント　A日程	看護研修センター	4東	1
	成人ボバースアプローチ認定基礎講習会	青雲会病院	PT	1
	日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会共通科目	チサンホテル大阪	PT	1
	高次脳機能障害の脳内機能とニューロリハビリテーション	大阪科学技術センター	OT	1
	第53回作業療法士全国研修会　愛媛	松山市総合コミュニティーセンター	OT	3
	呼吸リハビリテーション	岡山商工会議所	OT	1
	鳥取県認知症フェスティバル＆公益社団法人認知症の人と家族の会第29回全国研究集会	米子コンベンションセンター	ST	1
	第20回広島大学心理臨床セミナー「高齢者の心をいかに理解し、支援していくか－認知症をめぐって」	広島大学	ST	3
	糖尿病性末梢神経障害治療の現状と展望	岡山全日空ホテル	臨床検査部	1
	岡山県臨床検査技師会　生理機能部門講習会　心エコー図検査	岡山大学病院	臨床検査部	1

月	研　修　内　容	場　　所	部　署	参加人数
10	岡山県臨床検査技師会　感染制御部門講習会　マイコプラズマ肺炎と迅速診断キットについて	倉敷中央病院大原記念ホール	臨床検査部	2
	第49回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	松山大学文京キャンパス	薬剤部	1
	第21回栄養ネットワーク	しげい病院	栄養科	1
	平成25年度倉敷市特定保健指導初任者研修	倉敷市保健所	栄養科	1
	第29回倉敷NST研究会	アイビースクエア	栄養科	4
	倉敷チーム医療研究会	倉敷市芸文館	栄養科	2
	医療事故・紛争対応研究会	ママカリフォーラム	事務	1
	安全運転管理者課程研修	茨城県自動車安全運転センター	搬送管理課	1
	第3回難病ケア関係者連絡会 ～神経・筋疾患患者へのリハビリ的アプローチ～	倉敷市保健所	相談室	1
	Kurashiki Home-care Meeting 第9回『在宅患者の関わり　訪問看護師の立場から』	くらしき健康福祉プラザ 5階プラザホール	相談室	2
	第6回病診連携学術講演会	一般財団法人淳風会 倉敷第一病院ISAMホール	相談室	1
	倉敷リハビリテーション看護研究会	倉敷中央病院	老健	2
	社会福祉施設における認知症の人の看護アセスメント	看護研修センター	老健	1
	高齢者施設における平常時の感染対策	作東バレンタインプラザ	老健	1
	アネッサー（介護職キャリア段位制度）講習会	江東区タイム24ビル	老健	2
	岡山県通所リハビリテーション協議会研究会	倉敷在宅総合ケアセンター	老健・通所リハ	7
	備中地区老人福祉施設協議会　施設職員セミナー	くらしき健康福祉プラザ	ショート	1
	介護技術研修（基礎コース）	きらめきプラザ	ショート	1
	平成25年　リスクマネジメント研修	きらめきプラザ301会議室	ショート	1
	中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会現任者研修	広島県社会福祉協議会	地域包括	1
	社会福祉施設等　看護職員研修	看護研修センター	地域包括	1
	演習で学ぶ肺機能回復へのリハビリテーション	看護研修センター	訪問看護	2
	初心者からできる感染防止	看護研修センター	訪問看護	1
	岡山訪問リハビリ実務者研修会	倉敷中央病院研修センター	訪問リハビリ	4
	管理者研修	大阪看護会館	訪問看護	1
	在宅患者との関わり　訪問看護の立場から	くらしき健康福祉プラザ	訪問看護・リハビリ	2
	備中地区老人福祉施設協議会施設職員セミナー	くらしき健康福祉プラザ	ケアハウス	1
	岡山県社会福祉協議会リスクマネジメント研修	岡山県総合福祉会館	ケアハウス	1
	岡山県老施協軽費・ケアハウス部会第2回研修会	岡山県総合福祉会館	ケアハウス	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
10	倉敷市感染症対策研修会	倉敷市保健所	ケアハウス	1
	感染症対策研修会	くらしき健康福祉プラザ	ピース	4
	感染性胃腸炎等の嘔吐物処理の実際について	倉敷在宅総合ケアセンター	ピース特養	1
10~11	日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会	チサンホテル大阪	PT	1
10~12	平成25年度　第9回看護部門長研修コース	ホテルヴィラフォンテーヌ汐留	看護部	1
	10月小計			102
11	第32回日本認知症学会学術集会	キッセイ文化ホール	医師	2
	第95回日本神経学会　中国・四国地方会	米子市文化ホール	医師	1
	第12回大腸疾患研究会特別講演	川崎医科大学	医師	1
	第49回日本内科学会中国支部主催生涯教育講演会	岡山コンベンションセンター	医師	1
	第8回日本リハビリテーション医学会専門医会	札幌市教育文化会館	医師	1
	脳神経センター大田記念病院　地域交流会	福山ニューキャッスルホテル	医師・相談室	2
	第64回日本皮膚科学会中部支部学術大会	名古屋国際会議場	医師	1
	第22回日本形成外科学会基礎学術集会	朱鷺メッセ	医師	1
	Team STEPPSファンダメンタルコース	田村駒ビル	2F・3東・4西	3
	中級編　集団の中でのリーダーシップ能力を高める	看護研修センター	3東	1
	感染防止対策に関する医療連携カンファレンス	川崎医科大学附属川崎病院	感染管理室	4
	第8回倉敷もの忘れ・認知症事例検討会	くらしき健康福祉プラザ	ST・相談室	5
	第7回備北地域認知症疾患医療連携協議会	たいようの丘ホスピタル 新館3階　体育館	ST・相談室	2
	岡山県臨床検査技師会　形態検査部門（血液検査）講習会 よくわかる凝固検査～ビギナーからエキスパートまで～	川崎医科大学現代医学教育博物館	臨床検査部	1
	第23回日本乳癌検診学会学術総会	京王プラザホテル	放射線部	1
	日本糖尿病学会中国四国地方会第51回総会	岡山コンベンションセンター	薬剤部	2
	NR資格更新研修	岡山コンベンションセンター	栄養科	1
	第12回倉敷脳卒中チームケア研究会（K-CAST）	川崎医療福祉大学	栄養科	1
	日本糖尿病学会中国地方会第51回総会	岡山コンベンションセンター	栄養科	3
	第2回倉敷成人病センター糖尿病カンファレンス	倉敷成人病センター	栄養科	5
	日本人間ドック健診協会研修会	日本病院会	脳ドック	1
	リスクマネージャー交流会・研修会	看護研修センター	事務	1
	Kurashiki Home-care Meeting 第10回『精神疾患のある患者への対応』	くらしき健康福祉プラザ 5階プラザホール	相談室	3
	岡山県医療ソーシャルワーカー協会 基礎コース2年目第3回研修	川崎医科大学附属病院 2階　セミナー室	相談室	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
11	くもん学習療法育成士勉強会	日本公文教育研究会岡山事務局	老健	1
	スタンダードプリコーション～MRSA・インフルエンザ等への対応方法～	看護研修センター	老健	1
	民主党岡山県連所属県議会議員の意見交換会	岡山市民会館	老健	1
	第21回岡山県老人保健施設大会	ライフパーク倉敷	老健	4
	リハビリテーション・ケア合同研究大会	幕張メッセ	通所リハ	2
	岡山県看護学会Ⅱ	看護研修センター	訪問看護	3
	施設看護と在宅看護との連携	看護研修センター	訪問看護	1
	がん患者における緩和ケア	看護研修センター	訪問看護	1
	管理者研修	大阪看護会館	訪問看護	1
	岡山県士会研修会　ニューロリハと垂直性	倉敷第一病院	訪問リハビリ	1
	岡山訪問リハビリ研究会　ケーススタディ	創心会	訪問リハビリ	1
	岡山県士会研修会　地域における心臓リハ	備前市立吉永病院	訪問リハビリ	1
	平成25年度要介護認定調査員新規研修	岡山ふれあいセンター	ケアプラン室	3
	平成25年度岡山県介護支援専門員実務従事者基礎研修	山陽新聞社・ターミナルスクエア	ケアプラン室	2
	人事労務管理研修	岡山県総合福祉会館	ケアハウス	1
	平成25年度相談援助技術研修会	きらめきプラザ	デイサービスドリーム	1
	くもん学習療法育成士勉強会	日本公文教育研究会岡山事務局	デイサービスドリーム	1
	介護技術研修（基礎コース）	きらめきプラザ	ピースデイ・ピース特養	2
	平穏死のすすめ～安らかな看取り～研修会	おかやま西川原プラザ	ピース特養	3
	介護福祉士実務者研修	倉敷労働会館	ピースショート	8
	11月小計			84
12	2013IEEE/SICE International Symposium on System Integration	神戸国際会議場	PT	1
	脳画像と理学・作業療法計画～　広島会場	広島国際会議場	OT	1
	歩行、姿勢制御、高次脳機能の神経科学	松江生協病院（島根）	OT	1
	手・手指の疾患・外傷とハンドセラピィ	岡山医療技術専門学校	OT	1
	くもん学習療法センター「僕がジョンと呼ばれるまで」特別試写会	山陽新聞社さん太ホール	ST	2
	岡山県臨床心理士会高齢者支援部会　平成25年度第1回部会研修会	狸庵文庫美術館	ST	3

月	研修内容	場所	部署	参加人数
12	第2回輸血検査に係わる研修会－1	岡山赤十字血液センター	臨床検査部	1
	第20回岡山消化器検診研究会	川崎医科大学　現代医学教育博物館3F	放射線部	1
	第12回CTテクノロジーフォーラム	東京ビッグサイト会議棟7F　国際会議場	放射線部	1
	第12回CTテクノロジーフォーラム	アパホテル岡山2F	放射線部	5
	日本糖尿病療養指導士　第11回更新者用講習会	岡山コンベンションセンター	薬剤部	1
	岡山県医療ソーシャルワーカー協会 基礎コース1・2年目第4回研修、3年目第3回研修	きらめきプラザ	相談室	3
	倉敷市防災講演会	倉敷市民会館	老健	1
	倉敷市老人保健施設連絡協議会　運営会議	倉敷スイートホスピタル	老健	1
	高齢者結核について	南岡山医療センター	老健	1
	平成25年度地域ケア会議運営に係る実務者研修	岡山コンベンションセンター	地域包括	1
	平成26年度岡山県介護支援専門員実務従事者基礎研修	コンベックス岡山	ケアプラン室	2
	介護保険改正について	コンベックス岡山	ヘイセイ	1
	小脳による運動制御	松江生協病院	訪問リハビリ	1
	看護が知っておくべき接遇	ゆるびの舎	訪問看護	3
	訪問看護の記録について	急患センター	訪問看護	2
	災害時マニュアルに取り組むために	岡山県立大学	訪問看護	1
12~2	在宅看護研修会「認知症のひとの看護」	看護研修センター	地域包括	1
	12月小計			36
1	第3回倉敷IBDネットワーク・同世話人会	倉敷国際ホテル	医師	2
	新型インフルエンザ特別措置法に基く特定接種の登録申請説明会	くらしき健康福祉プラザ	感染管理室	1
	肩関節の評価と運動療法～肩から全身への展開　基礎編～	明治東洋医学院専門学校	PT	1
	日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会	味の素ナショナルトレーニングセンター	PT	1
	全国デイケア協会　第1回管理者研修会	AP東京八重洲通り	OT・通所リハ	2
	ボバース研修会	森ノ宮病院	OT	1
	肩関節の運動学とトレーニング	岡山医療技術専門学校	OT	5
	運動制御障害の評価と介入	岡山医療技術専門学校	OT	5
	第9回倉敷もの忘れ・認知症事例検討会	くらしき健康福祉プラザ	ST・相談室	6
	東ソーHLC723G9トレーニングスクール	大阪淀屋橋サンスカイルーム	臨床検査部	2
	第24回岡山県輸血研究会　輸血副作用	オルガビル・オルガホール	臨床検査部	1
	西部乳腺研究会	倉敷第一病院	放射線部	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
1	倉敷RA超音波実技講習会	倉敷スイートホスピタル 5Fスイートホール	放射線部	1
	第16回日本病態栄養学会	大阪国際会議場	栄養科	1
	食の健康危機管理研修	くらしき健康福祉プラザ	栄養科・老健・ケアハウス	3
	医療介護セミナー	ピュアリティまきび	事務	2
	浅口市・里庄町・矢掛町事例検討会	浅口市健康福祉センター	相談室	1
	感染対策部会	天神介護老人保健施設	老健	1
	平成25年度　医療・介護連携シート活用研修会	環境交流スクエア	ケアプラン室	2
	平成25年度介護職員指導技術研修	きらめきプラザ	ショート・ピースショート	2
	つばさクリニック　自宅で看取る　身体的変化と声かけ	くらしき健康福祉プラザ	訪問看護	1
	在宅医療で遭遇するセルフネグレクト	倉敷商工会議所	訪問看護	1
	平成25年度第3回デイサービスセンター職員研修会	きらめきプラザ	デイサービスドリーム	1
	平成25年度倉敷市介護保険事業者等連絡協議会研修会	ライフパーク倉敷	デイサービスドリーム	1
	介護職員リーダー研修	きらめきプラザ	ピースデイ	1
	ユニットリーダー研修	岡山コンベンションセンター	ピース特養	1
	岡山県喀痰吸引等指導者研修会（伝達講習）	看護研修センター	ピースショート	1
	１月小計			48
2	第5回日本ニューロリハビリテーション学会	砂防会館	医師	1
	第20回救急整形外傷シンポジウム	コンベックス岡山	医師	1
	第35回重点卒後教育セミナー	東京ビックサイト	医師	1
	消化器がん連携懇話会	倉敷アイビースクエア	医師	1
	回復期リハビリテーション病院協会第23回研究大会	名古屋国際会議場	医師・4東	2
	医療・看護・介護連携推進シンポジウム	くらしき健康福祉プラザ	看護部・地域連携室	2
	感染防止対策に関する医療連携カンファレンス	川崎医科大学附属川崎病院	感染管理室	4
	肩関節の評価と運動療法～肩から全身への展開　応用編～	明治東洋医学院専門学校	PT	1
	前頭前野機能の理解と認知リハビリテーション	川崎医療福祉大学	OT	4
	整形・上肢ベーシック	アンビション会議室（大阪）	OT	1
	中四国東芝CTユーザーセミナー	サン・ピーチOKAYAMA 3Fピーチホール	放射線部	6
	第22回栄養ネットワーク	しげい病院	栄養科	1
	第29回日本静脈経腸栄養学会	パシフィコ横浜	栄養科	2

月	研 修 内 容	場 所	部 署	参加人数
2	在宅難病患者一時入院事業協力病院連絡会	岡山ピーチプラザ	地域連携室	1
	岡山県介護職員等対象の喀痰吸引研修	看護研修センター	老健	1
	第12回職員合同研修会	山陽新聞事業社　大会議室	老健	2
	結核診療連携拠点病院研修会	岡山コンベンションセンター	老健	1
	倉敷市介護保険事業所連絡協議会　コミュニケーション研修会	くらしき健康福祉プラザ	老健	3
	第4回西Aブロック研修会	くらしき健康福祉プラザ	老健	2
	岡山県通所リハビリテーション協議会研究会	あいの里クリニック	通所リハ	2
	日本介護福祉士会　創立20周年記念事業　事例発表	東京ビッグサイト	通所リハ	2
	今こそ知っておきたい栄養療法の知識とケアの実践　静脈栄養法の技術	大阪国際交流センター	ショート	1
	医療機器講習	岡山商工会議所	ヘイセイ	1
	経営安定の為の管理者としての役割	看護研修センター	訪問看護	1
	ストーマケア	しげい病院	訪問看護	1
	訪問リハビリ研究会　症例発表	倉敷中央病院研修センター	訪問リハビリ	3
	つばさクリニック　在宅におけるリハビリテーション	倉敷商工会議所	訪問リハビリ	3
	TKA・THAに対する理学療法	広島YMCA	訪問リハビリ	1
	施設等の看護職員が習得すべき知識と技能に関する研修	看護研修センター	ピース特養	1
	２月小計			53
3	終末期医療－岡山市・倉敷市のホスピス	岡山赤十字病院	医師	1
	第78回日本循環器学会学術集会	東京国際フォーラム	医師	1
	第4回漢方ステップアップ講座	岡山コンベンションセンター	医師	1
	「炎症性腸疾患に対する血球除去療法」説明会	倉敷平成病院	医師	2
	第30回倉敷NST研究会・同世話人会	倉敷アイビースクエア	医師	1
	第9回おかやま足を守る会	倉敷在宅総合ケアセンター	医師・PT・栄養科	3
	第31回岡山インフェクションコントロール研究会	岡山大学医学部　第一臨床講義室	看護部	4
	第11回日本褥瘡学会近畿地方学術集会	ANA神戸クラウンプラザホテル	4東	1
	セラピストのためのリハビリテーション栄養	神戸市産業振興センター	PT	2
	平成26年度診療報酬改定説明会	よみうりホール	PT・OT・相談室	3
	京都大学運動機能セミナー	京都大学	PT・老健	2
	鳥取ボバース	境港済生会総合病院	OT	2
	岡山県作業療法学会	川崎リハビリテーション学院	OT	3

月	研修内容	場所	部署	参加人数
3	呼吸のリハビリテーション	山陽新聞社さん太ホール	OT	1
	第10回倉敷もの忘れ・認知症事例検討会	くらしき健康福祉プラザ	ST・相談室	4
	第44回岡山県医学検査学会　検査相談のできる検査技師を目指して	川崎医療短期大学	臨床検査部	1
	第5回岡山Gyro Meeting	倉敷中央病院3棟3F第6会議室	放射線部	1
	東芝MRユーザーセミナー	オルガホール　地下1F	放射線部	1
	第3回岡山CTテクノロジー	岡山国際交流センター国際会議場2F	放射線部	1
	第23回日本乳癌画像研究会	アルファあなぶきホール	放射線部	1
	第30回倉敷NST研究会	倉敷アイビースクエア	栄養科	1
	第3回倉敷成人病センター糖尿病カンファレンス	倉敷成人病センター	栄養科	5
	トマト銀行　医療・介護セミナー	トマト銀行岡山駅前ビル	事務	2
	第7回医事研究会（中堅職員研究会）	JA岡山本所ビル	事務	4
	中国銀行　診療報酬改定セミナー	中国銀行本店	事務	3
	「クオリティ・インジケーターとSW介入必要基準」研修会	兵庫県立大学神戸商科キャンパス	相談室	1
	Kurashiki Home-care Meeting　第14回『MSWの取り組み～在宅患者との関わり～』	倉敷商工会議所	相談室	1
	平成25年度第5回在宅医療に従事する人材育成研修会	Aコープ2F生活センター会議場	相談室	1
	誰にでも訪れる人生の最後について考えてみませんか	山陽新聞社さん太ホール	相談室	1
	岡山県西Aブロック役員会	哲多町介護老人保健施設すずらん	老健	2
	岡山県通所リハビリテーション協議会　第2回通常総会	コンベックス岡山	老健	1
	岡山県老健協　学術委員会感染対策部会	ライフパーク倉敷	老健	1
	施設運営委員会研修会	岡山国際交流センター	老健	1
	岡山県老健協　特別講演会・総会	岡山ロイヤルホテル	老健	1
	介護保険改正のこれからの動向	ライフパーク倉敷	老健	2
	第17回岡山県通所リハビリテーション研究大会	コンベックス岡山	老健・通所リハ	4
	岡山県老健協　平成25年度看護介護部会	岡山県生涯学習センター	通所リハ	1
	第2回介護支援部会研修会	ライフパーク倉敷	ケアプラン室	1
	緩和ケア　スピリチュアルカウンセリング	南岡山医療センター	訪問看護・訪問リハビリ	2
	腎臓リハビリテーション学会	福岡国際会議場	訪問リハビリ	1
	リンパ浮腫の評価と治療	広島チューリッヒホテル	訪問リハビリ	1

月	研修内容	場所	部署	参加人数
3	平成25年度社会福祉協議会役員セミナー	岡山リーセントカルチャーホテル	ケアハウス	1
	倉敷市介護保険サービス事業者集団指導	くらしき健康福祉プラザ	デイサービスドリーム	1
	平成25年度岡山県老施協総会	ピュアリティまきび	デイサービスドリーム	1
	備中地区老人福祉施設協議会総会	倉敷アイビースクエア	ピース	1
	ケアマネジメント技術ステップアップ研修	きらめきプラザ	ピース特養	1
	3月小計			78
	合計			834

外部受け入れ実習

実 習 期 間	学 校 名	人数（名）	実 習 場 所
2013. 4. 1～ 5.25	川崎リハビリテーション学院	2	PT・OT
2013. 4. 8～ 4.19	川崎医療福祉大学	1	OT
2013. 4. 8～ 6. 1	吉備国際大学	1	PT
2013. 4. 8～ 6.28	山陽学園大学	8	訪問看護ステーション
2013. 5. 7～ 6.14	姫路獨協大学	1	PT
2013. 5. 7～ 6.29	川崎医療福祉大学	1	OT
2013. 5.13～ 7.26	就実大学	1	薬剤部
2013. 5.14～ 5.16	倉敷市立新田中学校	2	デイサービスドリーム
2013. 5.20～ 6.14	旭川荘厚生専門学院	2	老健
2013. 6. 3～ 7.27	川崎リハビリテーション学院	1	OT
2013. 6.10～ 8. 3	川崎医療福祉大学	2	倉敷平成病院
2013. 6.10～ 6.14	ノートルダム清心女子大学	6	栄養科・老健・ピース
2013. 6.17～ 6.21	ノートルダム清心女子大学	6	栄養科・老健・ピース
2013. 7. 1～ 8.13	倉敷翠松高等学校	18	訪問看護ステーション
2013. 7. 1～ 9.27	倉敷翠松高等学校	15	通所リハ
2013. 7. 8～ 8.31	広島国際大学	1	PT
2013. 7. 8～ 8.31	川崎医療福祉大学	2	PT・OT
2013. 7.31	川崎リハビリテーション学院	2	PT
2013. 8.19～ 9.14	吉備国際大学	1	PT
2013. 8.19～10.12	川崎医療福祉大学	2	倉敷平成病院
2013. 8.26～ 9.14	吉備国際大学	1	OT
2013. 8.27	岡山理科大学	2	臨床検査部
2013. 9. 4	川崎医療福祉大学	2	PT
2013. 9.10～ 9.21	川崎医療福祉大学感覚矯正学科	2	眼科
2013. 9.17～ 9.18	岡山医療技術専門学校	1	PT
2013. 9.18～ 9.26	広島国際大学	2	PT
2013. 9.18～ 9.27	山陽学園大学	15	2F・3西・3東・4西・4東
2013. 9.24～11. 1	県立広島大学	1	倉敷平成病院
2013. 9.30～12. 5	倉敷中央高等学校看護専攻科	43	老健・訪問看護ステーション
2013.10. 7～10.25	倉敷翠松高等学校	21	3西・3東・4西・4東
2013.10.14～2014. 1.30	川崎医療福祉大学保健看護学科	15	通所リハ
2013.11.11～11.30	岡山医療技術専門学校	2	PT・OT
2013.11.21～2014. 1.31	川崎医療福祉大学	24	訪問看護ステーション
2013.11.18～11.27	倉敷中央高等学校	6	2F・3西
2013.11.18～11.29	倉敷翠松高等学校	12	3東・4西・4東
2013.12.10～12.12	朝日リハビリテーション専門学校	6	PT

実習期間	学　校　名	人数（名）	実習場所
2013.12.18～12.27	山陽学園大学	16	2F・3西・3東・4西・4東
2014. 1. 8～ 1.17	山陽学園大学	16	3東・4西・4東
2014. 1.14～ 2. 3	玉野総合医療専門学校	1	PT
2014. 1.14～ 2.21	YMCA米子医療福祉専門学校	1	OT
2014. 1.14～ 3. 8	広島保健医療専門学校	1	PT
2014. 1.15～ 2. 4	玉野総合医療専門学校	1	OT
2014. 1.20～ 2.28	倉敷翠松高等学校	19	老健
2014. 1.22～ 1.31	山陽学園大学	14	2F・3西・3東・4西・4東
2014. 2.10～ 3. 1	畿央大学	1	PT
2014. 2.17～ 2.28	倉敷翠松高等学校	9	2F・3西
2014. 2.19～ 2.28	山陽学園大学	15	2F・3西・3東・4西・4東
2014. 2.24～ 2.27	吉備国際大学	4	PT
2014. 3. 3～ 3.22	川崎医療福祉大学	1	PT

平成25（2013）年度

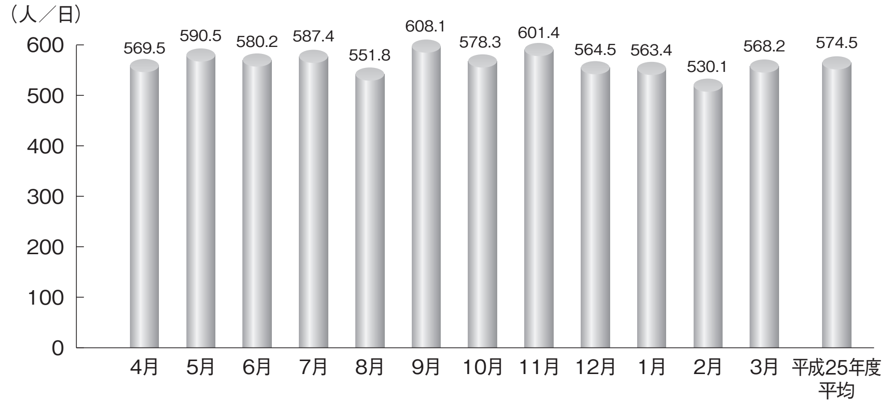
数字で見る全仁会（全仁会実績）

ローズガーデン倉敷

数字で見る全仁会

（平成25年4月～平成26年3月）

❏外来患者数

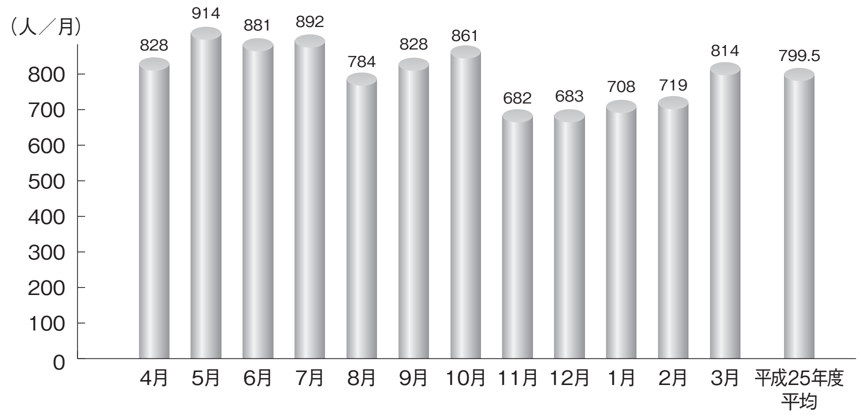


❏外来診療科別内訳

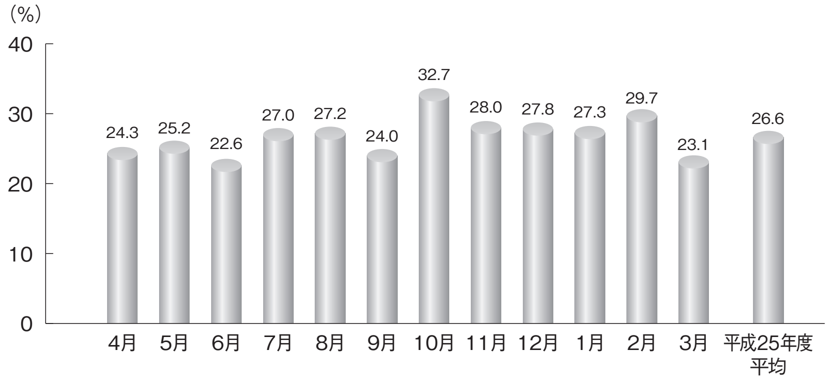
（人／日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成25年度平均
神経内科･内科･和漢診療科	89.2	98.6	94.5	95.8	93.8	98.8	103.8	113.0	96.0	101.1	86.3	96.0	97.2
整形外科	139.7	149.2	144.4	144.1	131.7	139.1	125.6	129.0	131.3	123.9	120.4	127.5	133.8
脳外科	30.1	30.5	29.3	28.3	27.1	30.3	29.4	34.7	31.4	31.3	28.1	28.8	30.0
リハビリテーション科	12.4	11.7	8.2	11.0	11.0	11.6	11.6	13.4	12.4	11.9	14.0	12.6	11.8
消化器科	23.5	25.4	26.9	30.0	28.0	30.9	30.0	34.3	31.2	29.4	25.6	27.0	28.5
循環器科	27.4	24.6	24.4	23.2	21.6	24.0	23.9	25.4	24.1	28.4	25.8	24.1	24.7
呼吸器科	12.3	13.7	13.7	13.2	12.7	12.8	13.3	16.5	13.4	12.6	11.6	13.1	13.2
耳鼻咽喉科	46.3	41.6	37.6	36.5	31.3	42.3	41.5	46.7	41.9	40.2	38.1	48.0	41.0
眼科	15.0	17.2	18.2	18.2	14.8	19.4	16.6	16.3	15.4	16.8	15.2	17.5	16.7
皮膚科	26.1	31.2	30.1	31.7	30.3	31.2	30.3	29.4	25.1	28.9	27.3	27.4	29.1
生活習慣病センター	24.0	26.6	24.3	24.2	21.9	25.8	23.4	25.5	24.9	25.4	24.0	24.0	24.5
総合美容センター（形成）	39.8	39.0	39.3	36.0	37.8	39.0	35.4	35.9	30.0	34.2	30.4	38.3	36.3
総合美容センター（婦人）	39.1	37.8	44.0	44.9	42.2	52.6	49.2	39.8	46.5	39.7	42.9	44.4	43.6
総合美容センター（乳腺）	4.0	3.6	8.1	9.5	7.2	5.8	10.3	8.7	7.2	8.3	6.9	6.3	7.2
歯科	40.4	39.6	37.2	41.0	40.5	44.6	34.3	32.9	33.6	31.2	33.5	33.3	36.8
合計	569.5	590.5	580.2	587.4	551.8	608.1	578.3	601.4	564.5	563.4	530.1	568.2	574.5

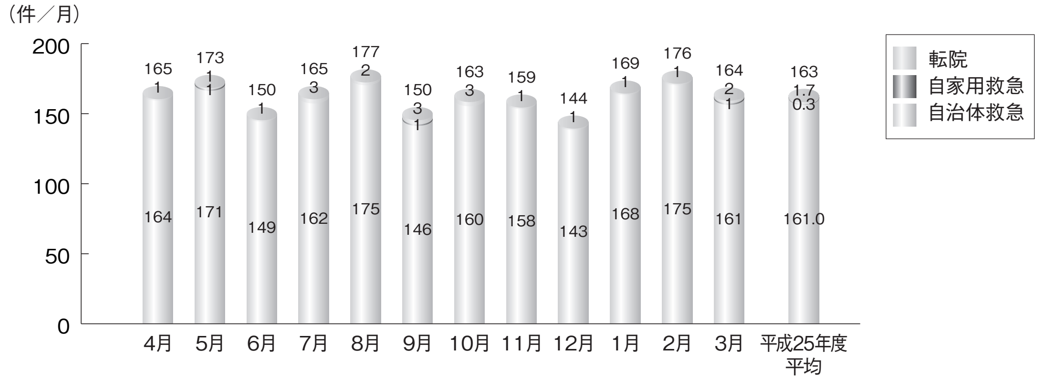
❏新患患者数



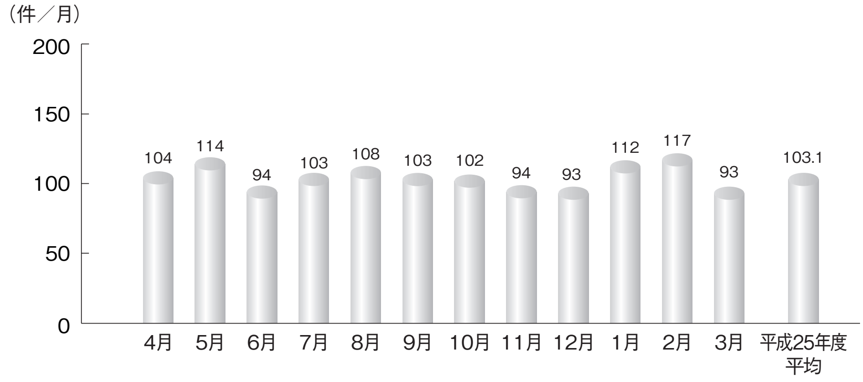
❑紹介率



❑救急搬入件数



❑救急搬入件数（夜間・休日）

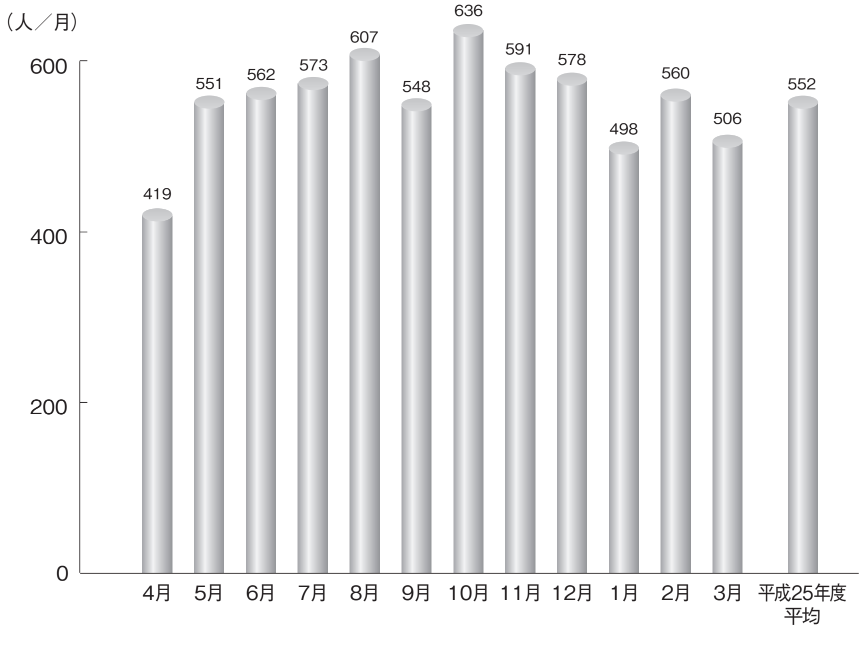


❑基本健診件数

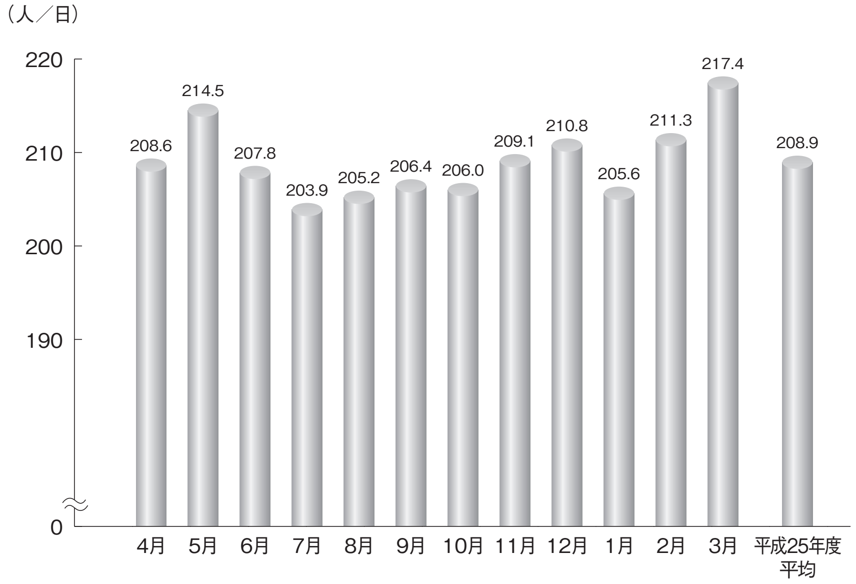
（件／月）

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
子宮がん	157	161	161	127	213	131	187	111	90	75	1,413
乳がん	89	120	120	66	155	85	94	87	82	49	947
特定健診	28	56	50	29	60	75	67	28	1	0	394
大腸がん	27	33	35	33	55	71	55	21	0	0	330
胃がん	16	26	30	21	34	33	32	13	0	0	205
婦人健診	21	17	22	10	21	14	20	9	0	0	134
前立腺がん	7	8	12	11	10	12	7	3	0	0	70
肝炎ウイルス	3	2	2	9	11	21	10	3	0	0	61
合計	348	423	432	306	559	442	472	275	173	124	3,554

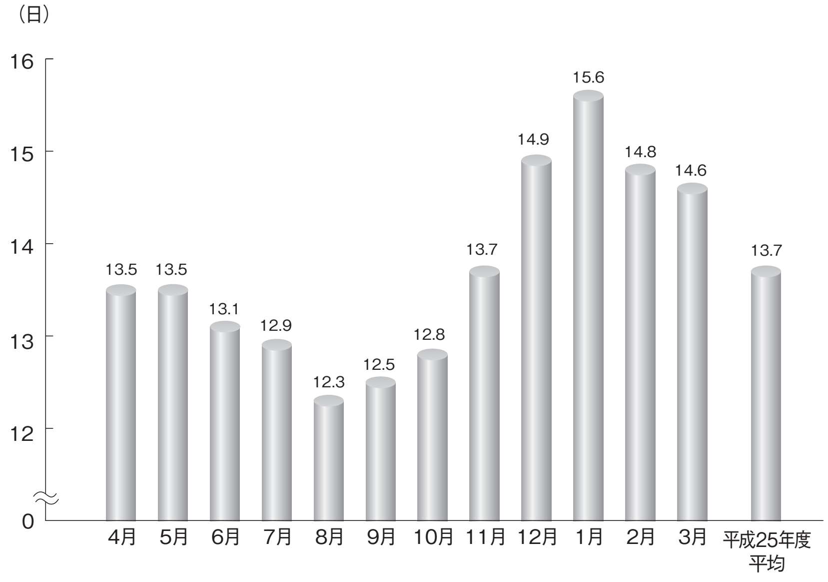
❑ドックセンター受診者数



❑入院患者数



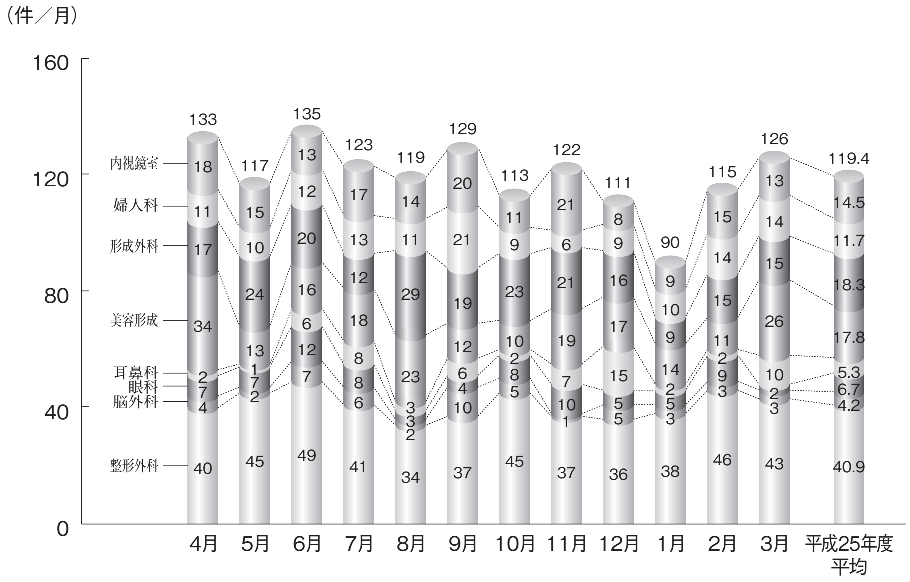
❑平均在院日数



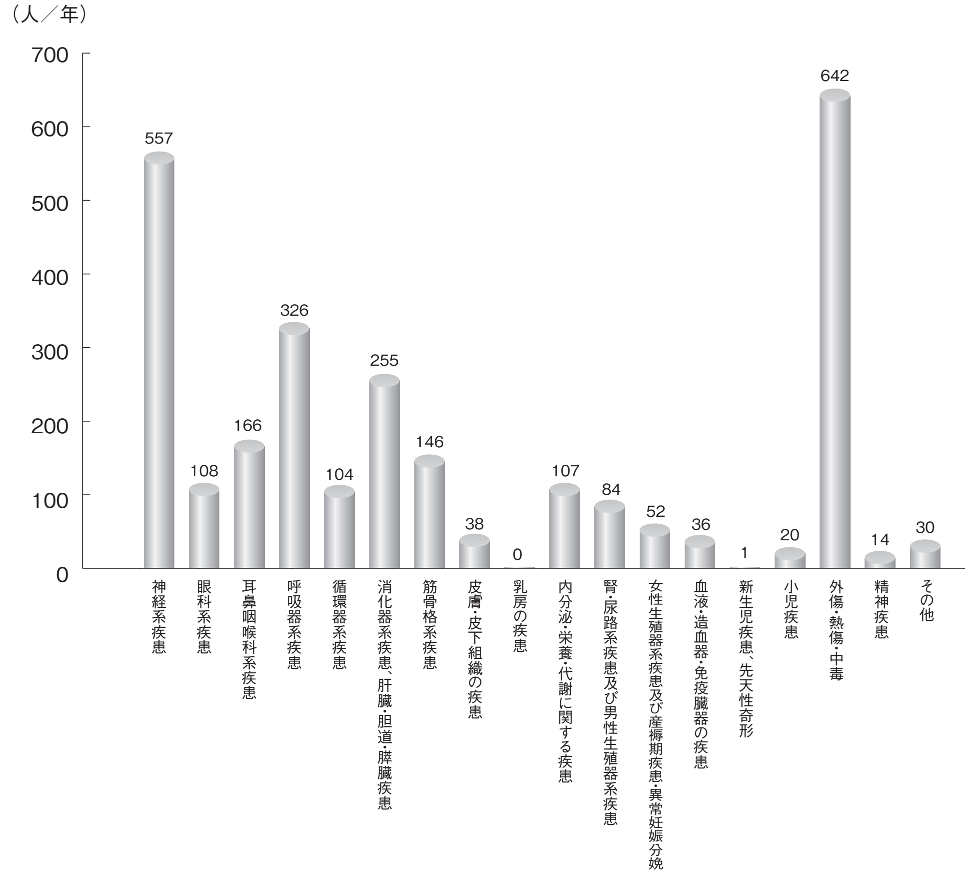
❑25 年度病床編成

2　F	3　西	3　東	4　西	4　東	ドック		
一般：50	一般：38	一般：27 亜急性期：15	回 復 期 リハビリ：42	回 復 期 リハビリ：46	一般：2	一般：117 回復期リハ：88 亜急性期：15	計：220

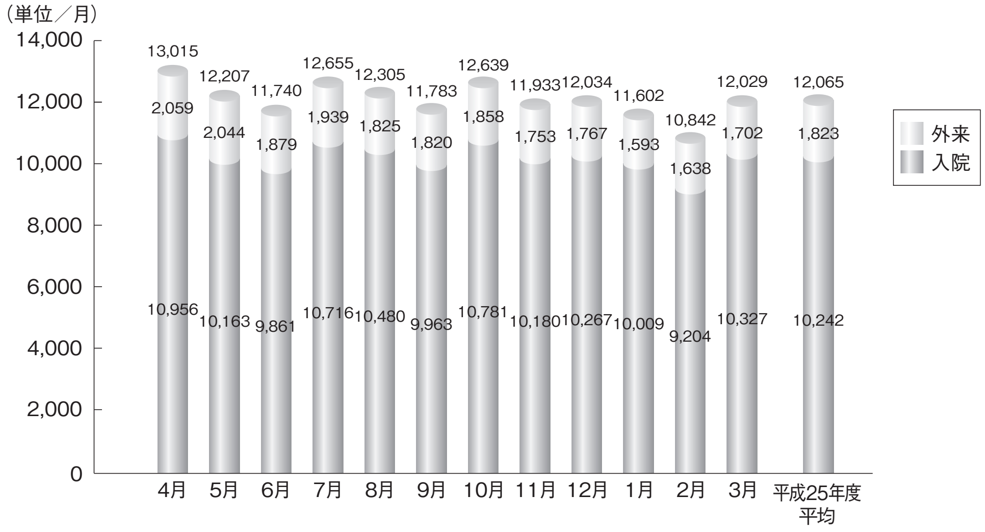
❑診療科別手術件数



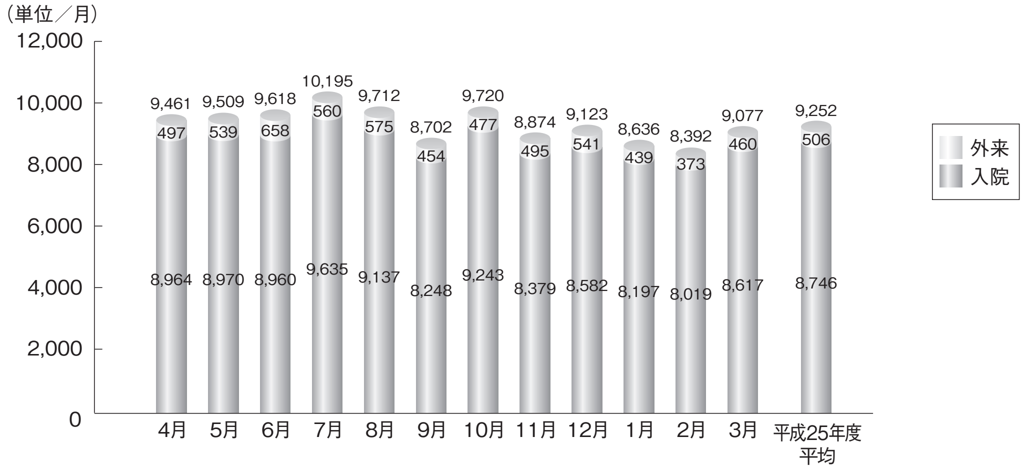
❑疾患別退院患者数（DPC分類による）



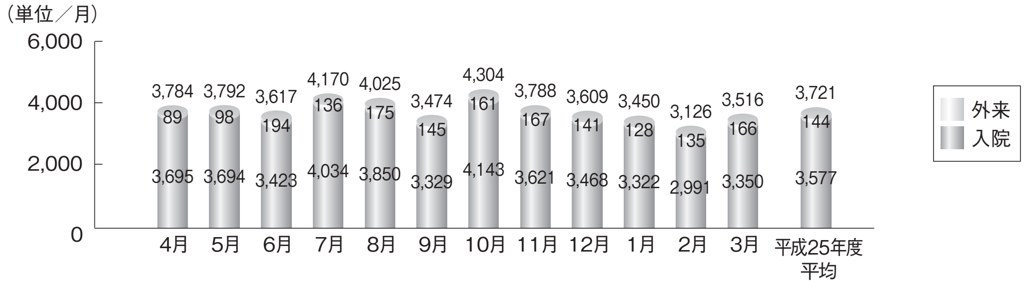
❏理学療法実施単位数



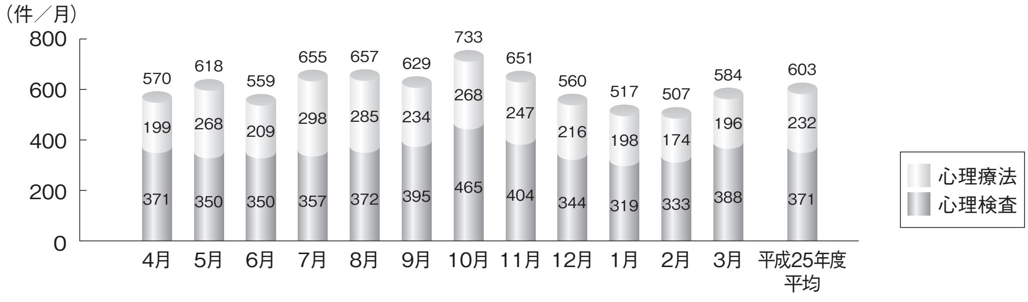
❏作業療法実施単位数



❏言語聴覚療法実施単位数

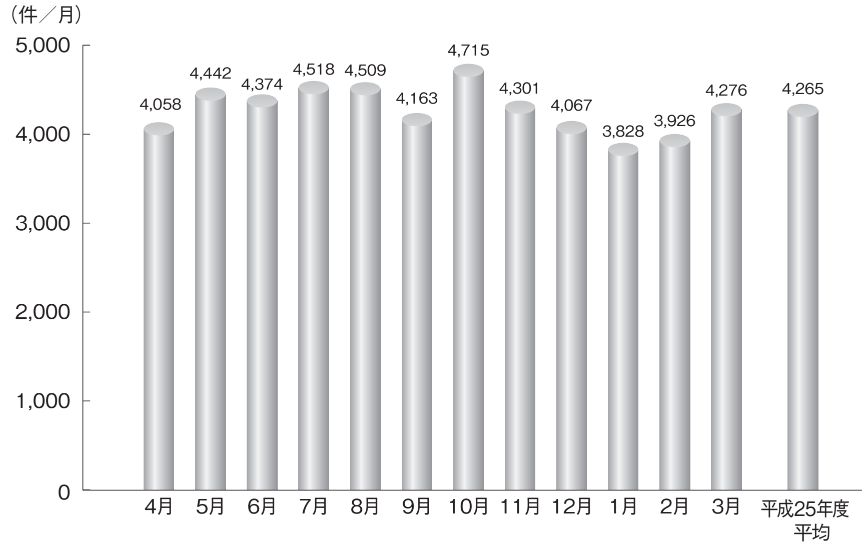


❏心理療法実績

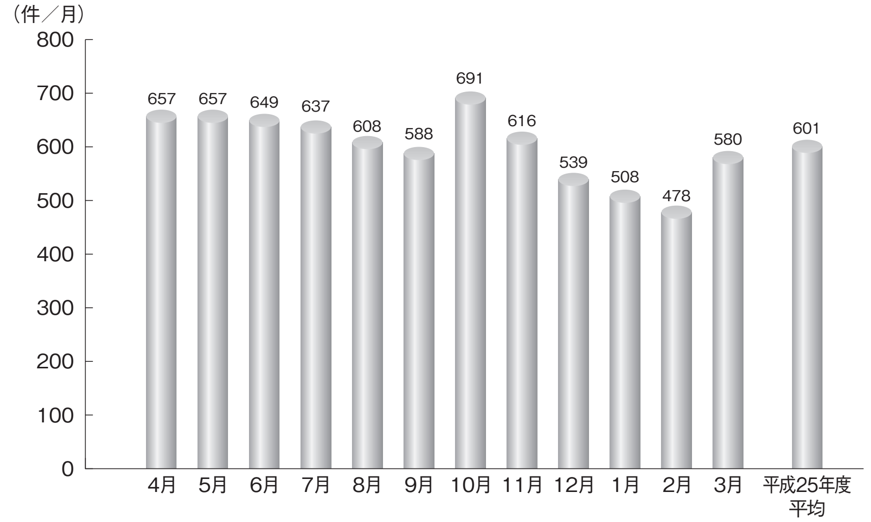


❑放射線部実績

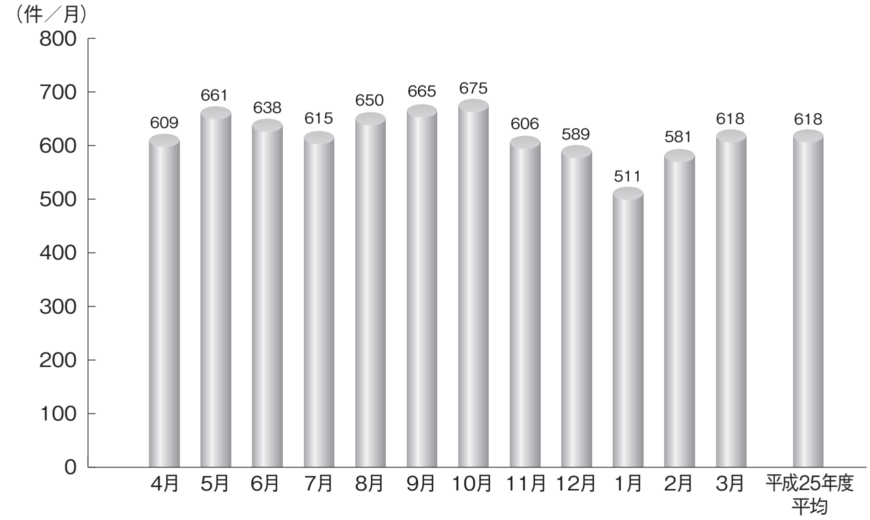
●全件数



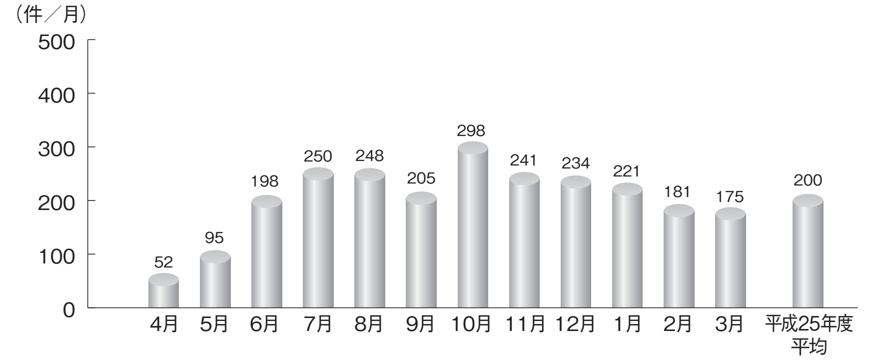
●ＭＲ件数



●ＣＴ件数

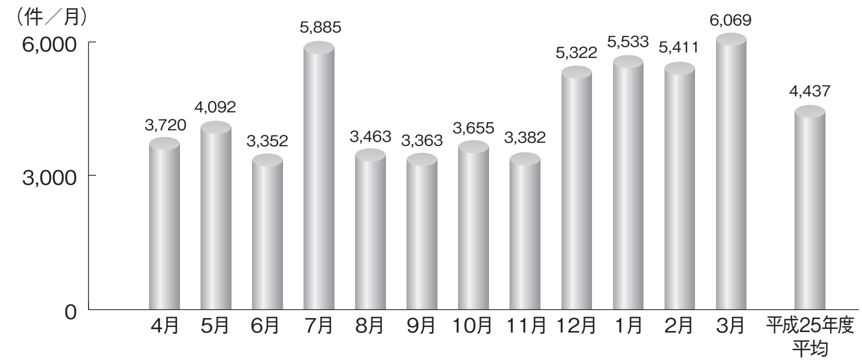


●マンモグラフィ件数

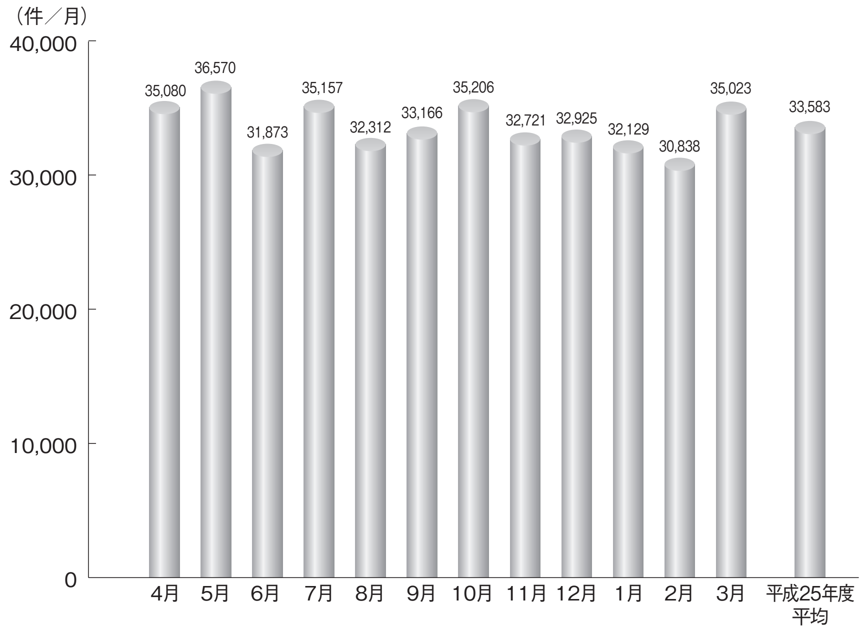


❑臨床検査部実績

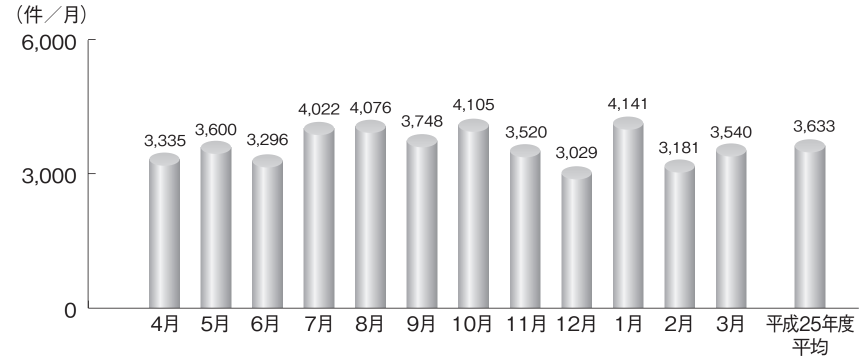
●血液学的検査件数



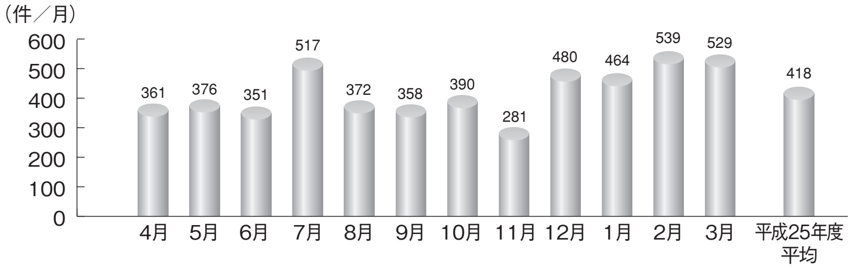
●生化学検査件数



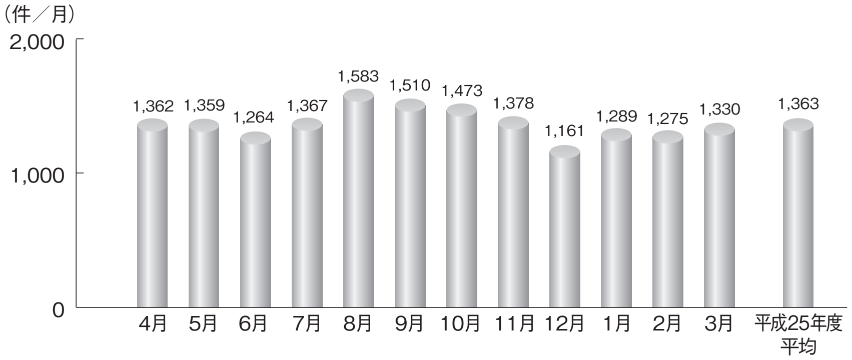
●免疫学的検査件数



●一般検査件数（尿、便、髄液など）

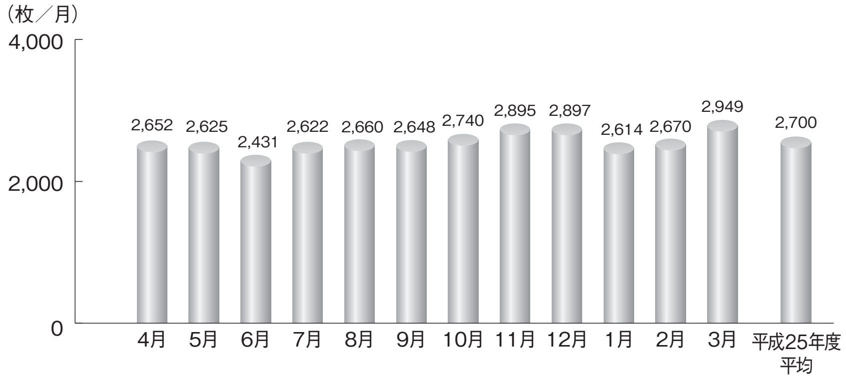


●生理検査件数（心電図、肺機能、脳波、超音波、動脈硬化関連検査、聴力関連など）

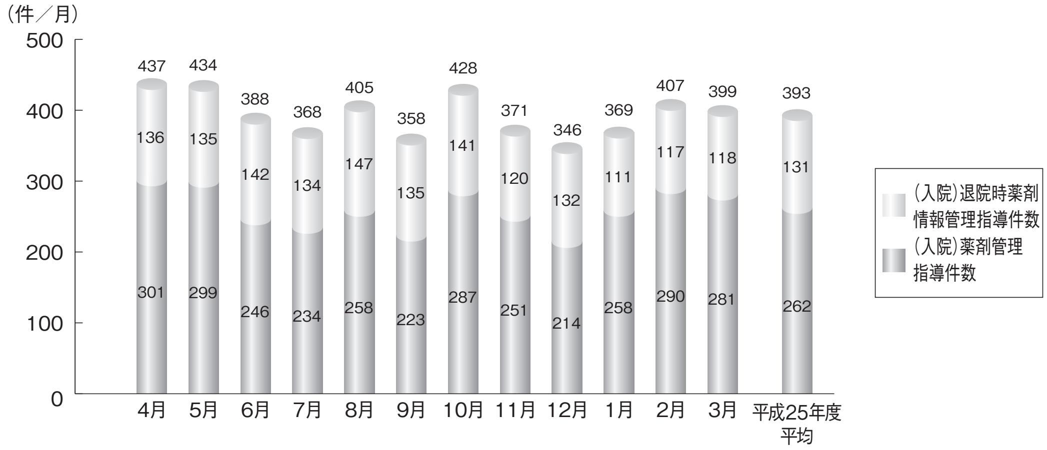


❏薬剤部実績

●処方箋枚数

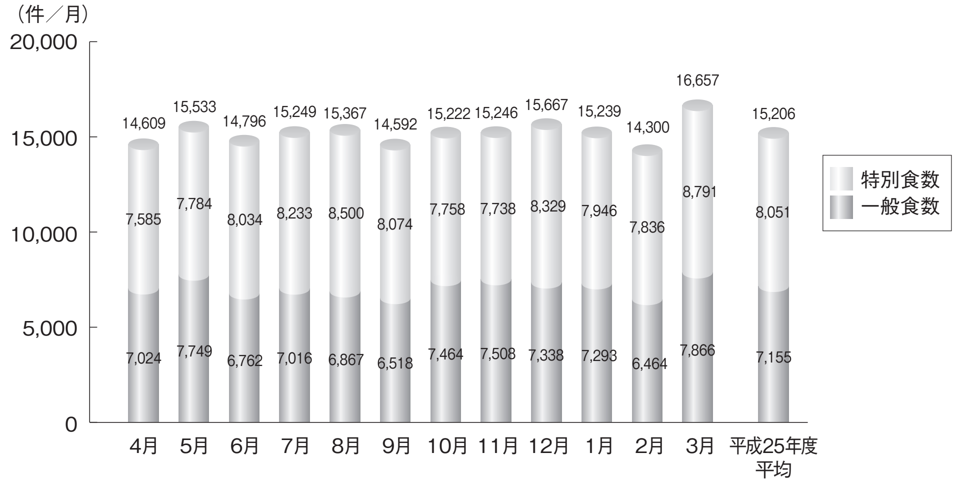


●服薬指導件数

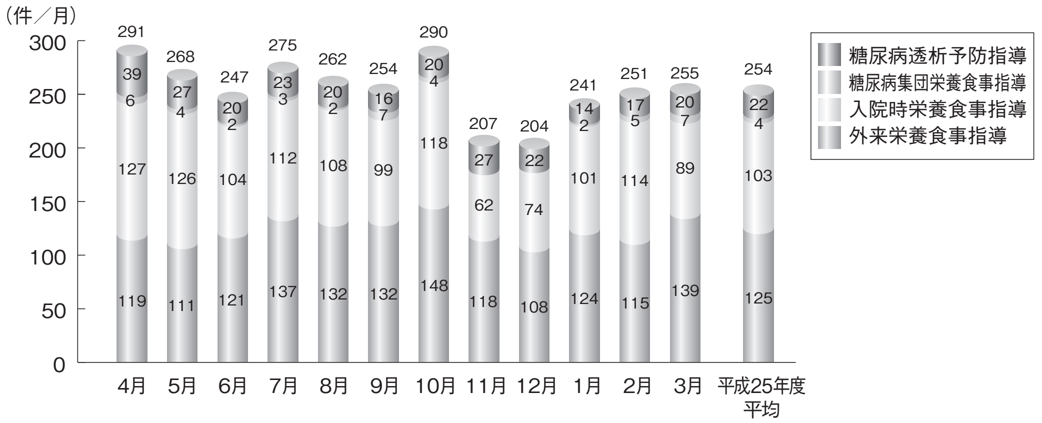


❑栄養科実績

●特別食と一般食の食数

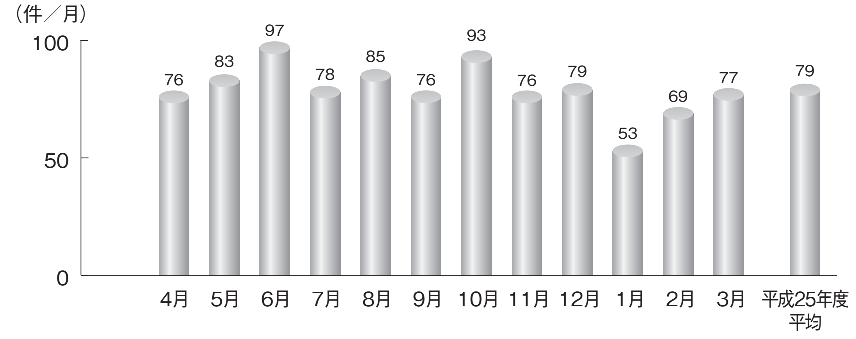


●栄養指導件数

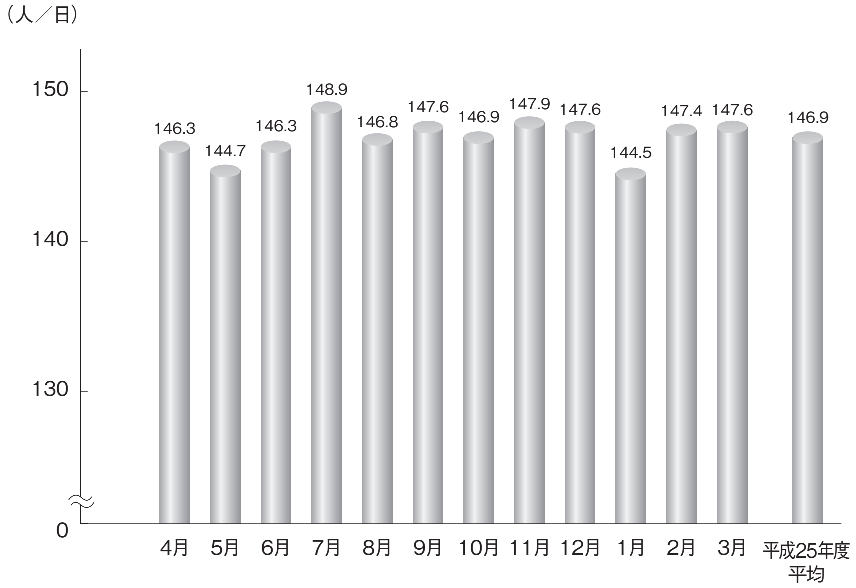


❑ケースワーカー室実績

●相談（入院患者対応）件数

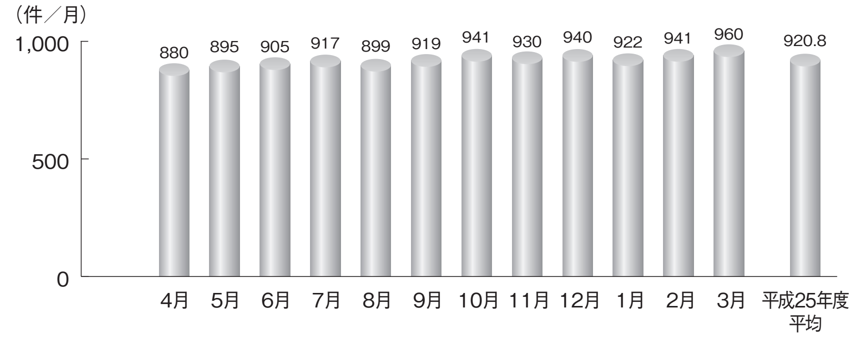


❑老健入所者数

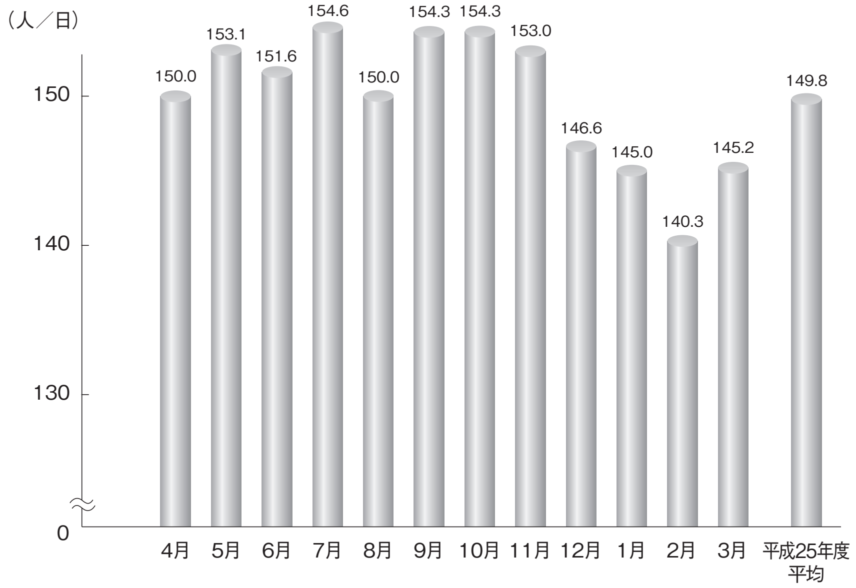


倉敷在宅総合ケアセンター

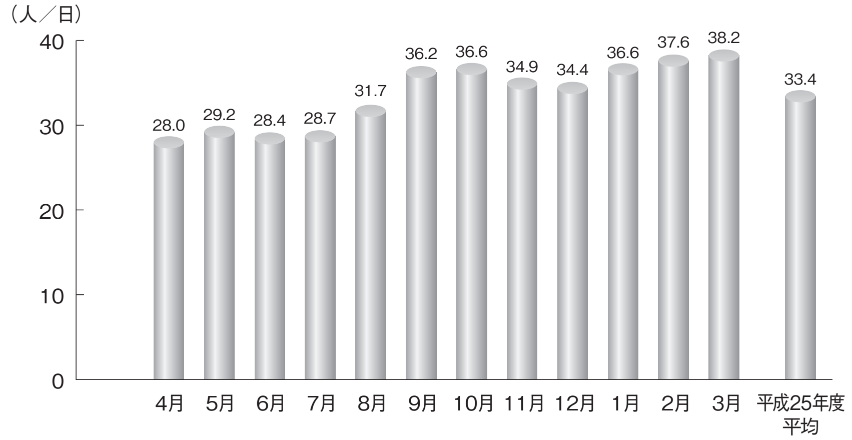
❑ケアプラン件数



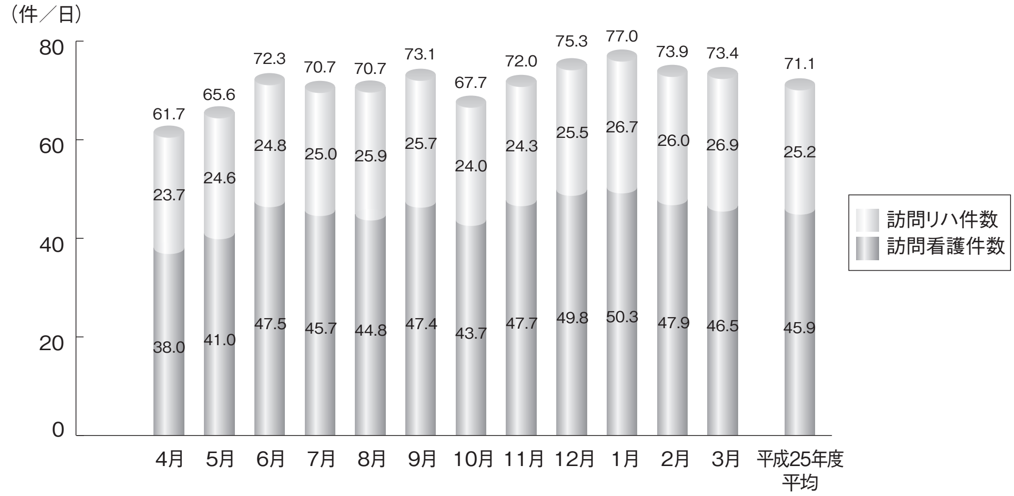
❑通所リハ利用者数



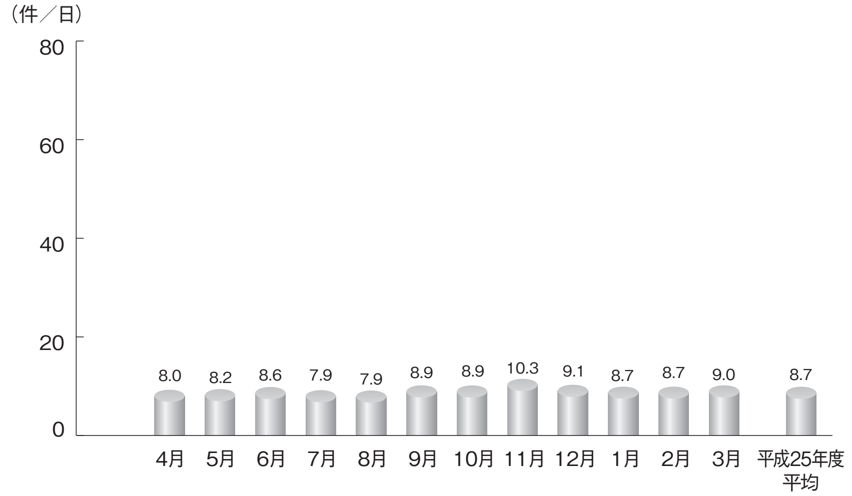
❑予防リハ利用者数



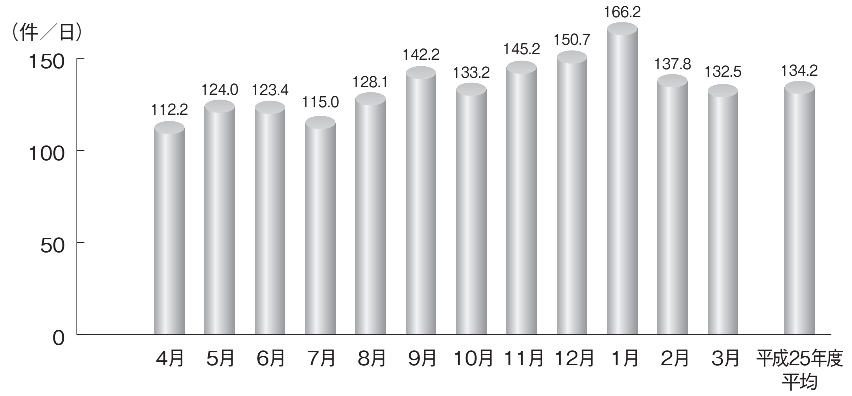
❑訪問看護ステーション件数



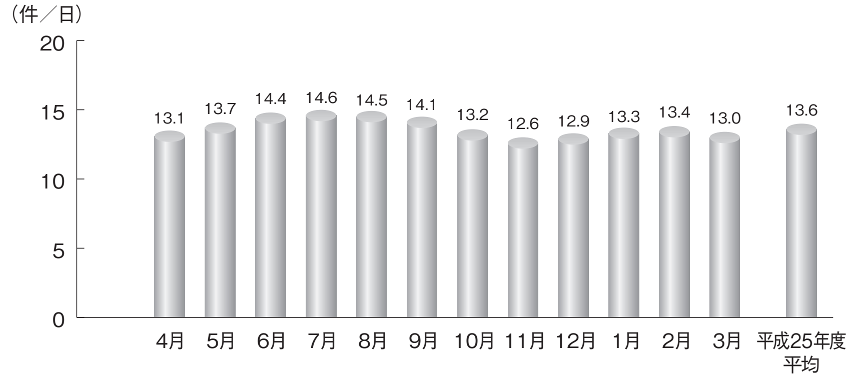
❑訪問リハ（病院）件数



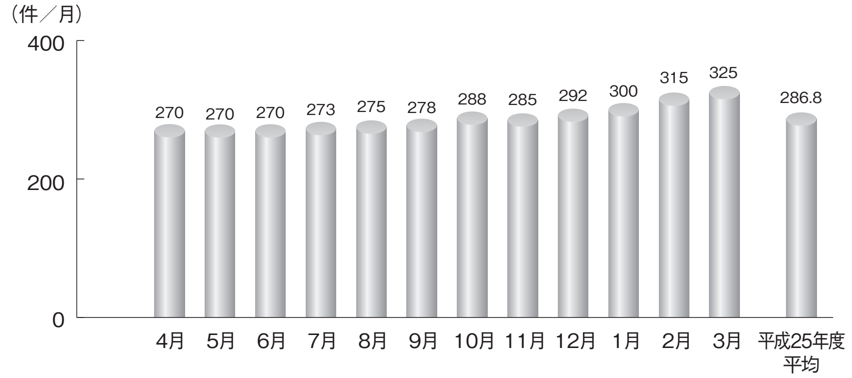
❑訪問介護件数



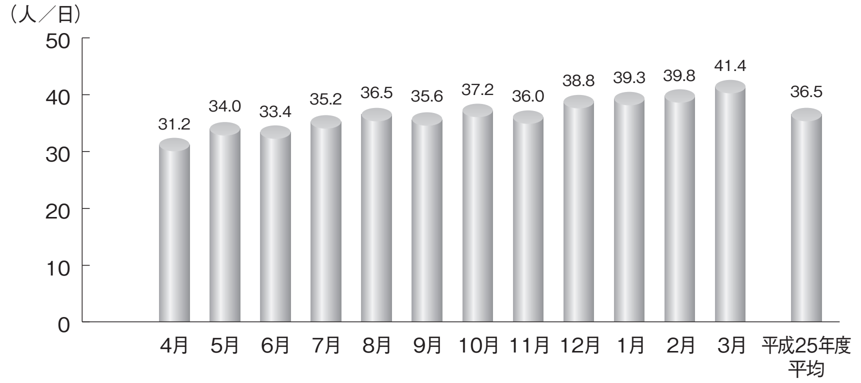
❑訪問入浴件数



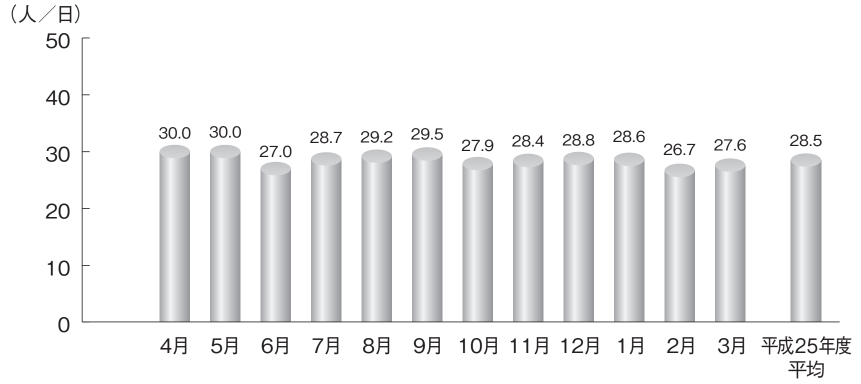
❑福祉用具貸与件数



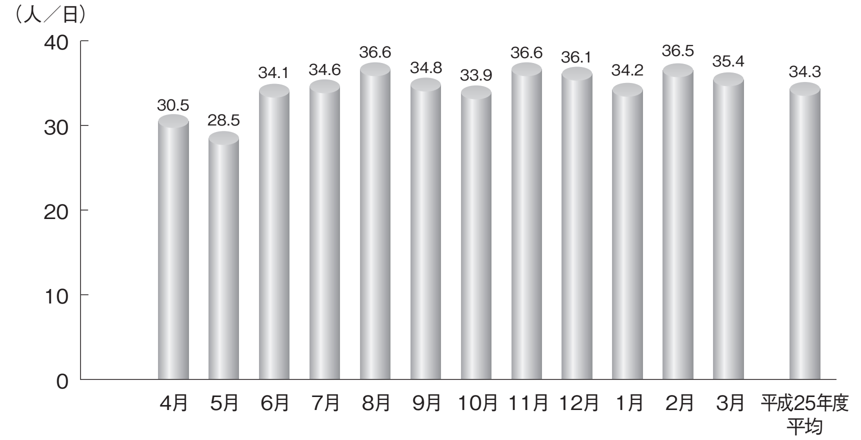
❑介護タクシー



❑鍼灸治療院患者数

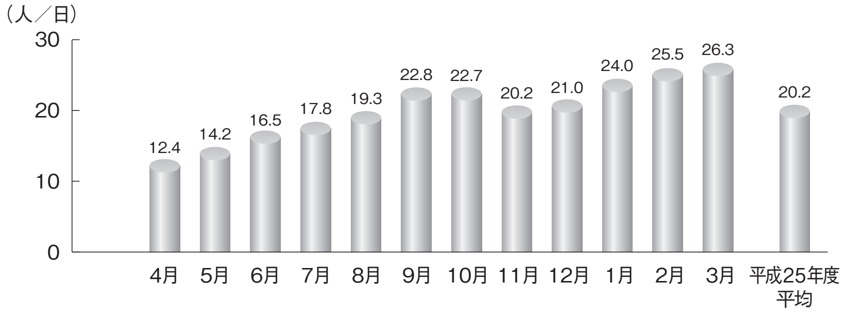


❑倉敷在宅総合ケアセンターショートステイ利用者数

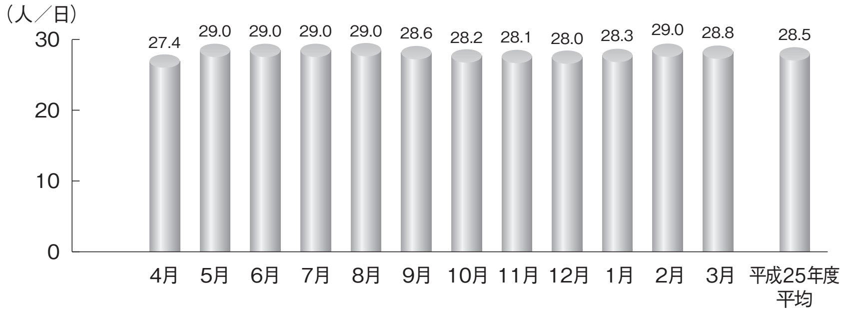


ピースガーデン倉敷

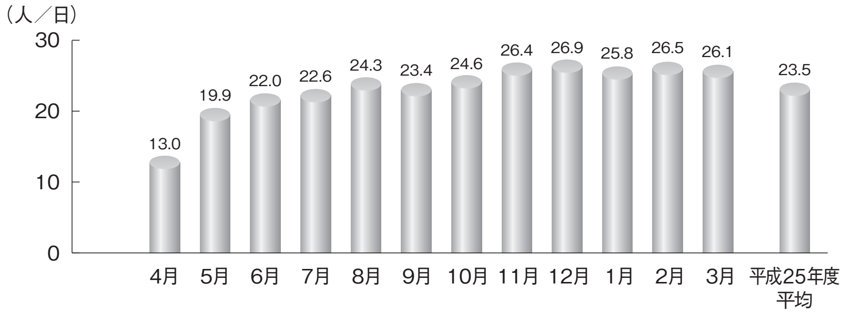
❑デイサービス　ゆかいな広場（定員30人）



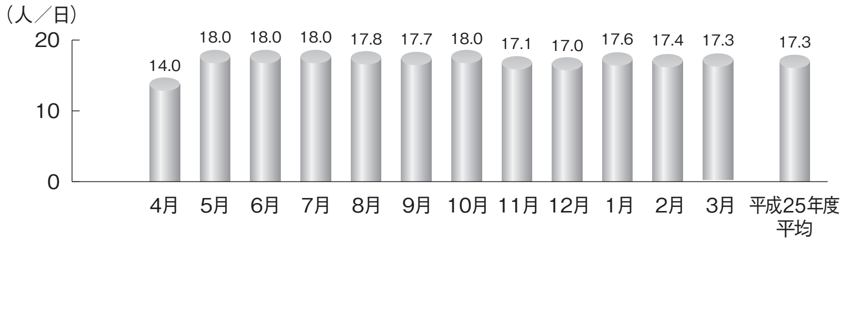
❑地域密着型特養　ピースガーデン（定員29人）



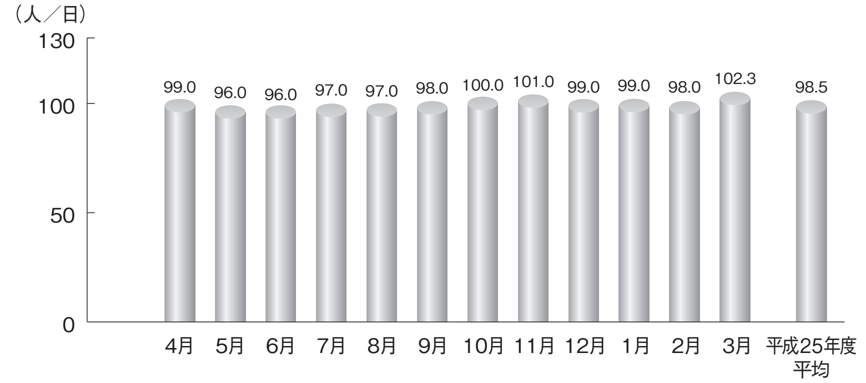
❑ピースガーデン倉敷　ショートステイ（定員28人）



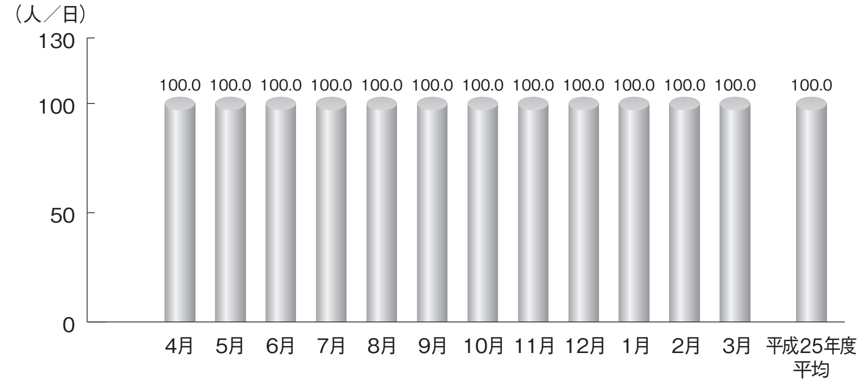
❑グループホーム　のぞみ（定員18人）



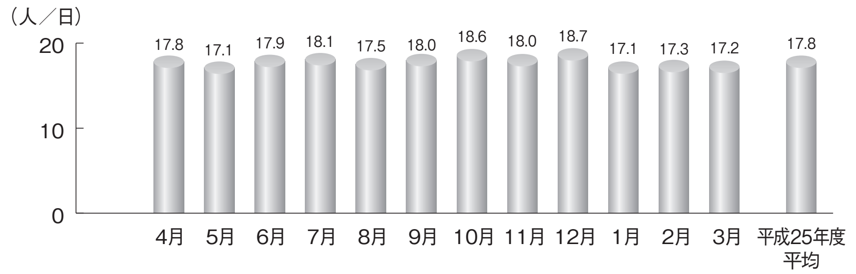
❑ローズガーデン倉敷入居者数



❑ドリームガーデン倉敷入居者数



❑デイサービスドリーム利用者数



❑グランドガーデン南町入居者数

	H25	H26		
	12月	1月	2月	3月
人／日	15.6	33.3	44.7	55.5

❑南町ケアプラン室ケアプラン件数

	H25	H26		
	12月	1月	2月	3月
件／月	39	47	54	69

❑ヘルプステーション南町利用者数

	H26	
	2月	3月
人／日	12.9	16.0

倉敷平成病院　常勤医師

（H25年度在籍）

高尾聡一郎（たかお　そういちろう）
脳神経外科

【役職】
社会医療法人全仁会理事長
脳神経外科部長
【資格・専門医・所属学会】
日本脳神経外科学会専門医

高尾　武男（たかお　たけお）
神経内科

【役職】
全仁会グループ代表
社会医療法人全仁会名誉理事長
社会福祉法人全仁会理事長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医
プライマリ・ケア学会専門医
日本認知症学会専門医
日本人間ドック学会認定指定医
日本内科学会認定内科医
日本リハビリテーション医学会
日本高次脳機能障害学会
日本人間ドック学会人間ドック専門医
研修施設指導医

平川　訓己（ひらかわ　くにつぐ）
整形外科

【役職】
社会医療法人全仁会　倉敷平成病院院長
【資格・専門医・所属学会】
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会リウマチ医
運動器リハビリテーション医
補装具適合判定医
日本整形外科学会
日本褥瘡学会

高尾　芳樹（たかお　よしき）
神経内科

【役職】
社会医療法人全仁会　倉敷平成病院副院長
神経内科部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本神経学会指導医・専門医
日本認知症学会指導医・専門医
日本頭痛学会専門医
日本内科学会認定内科医
日本人間ドック学会認定指定医
日本脳卒中学会
日本脳ドック学会

（50音順）

篠山　英道（ささやま　ひでみち）
脳神経外科

【役職】
社会医療法人全仁会　倉敷平成病院副院長
救急部長
【資格・専門医・所属学会】
日本脳神経外科専門医
日本脳神経外科学会
日本リハビリテーション医学会
日本脳卒中外科学会

青山　　雅（あおやま　まさこ）
糖尿病・代謝内科

【役職】
倉敷生活習慣病センター診療部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本糖尿病学会専門医
日本内科学会認定医
日本血液学会専門医・指導医
日本老年病学会専門医

芦田　昌和（あしだ　まさかず）
歯科

【資格・専門医・所属学会】
歯学博士

池田　健二（いけだ　けんじ）
リハビリテーション科

【役職】
リハビリテーション科部長
【資格・専門医・所属学会】
日本リハビリテーション医学会専門医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定医
義肢装具等適合判定医

石口奈世理（いしぐち　なより）
眼科

【役職】
眼科医長
【資格・専門医・所属学会】
日本眼科学会専門医
日本白内障屈折矯正手術学会
日本眼科手術学会

石田　泰久（いしだ　やすひさ）
形成外科

【役職】
形成外科医長
【資格・専門医・所属学会】
日本形成外科学会
日本マイクロサージャリー学会
日本頭蓋顎顔面外科学会
日本再生医療学会
日本褥瘡学会
日本下肢救済・足病学会
日本フットケア学会
日本創傷外科学会
日本顔面神経研究会

伊東　政敏（いとう　まさとし）
循環器科

【役職名】
循環器センター長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
麻酔科標榜医
ケアマネージャー
日本循環器学会認定循環器専門医

内田　叔宏（うちだ　よしひろ）
総合診療科

【役職】
総合診療科部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本外科学会外科専門医
日本医師会認定産業医
日本医師会認定スポーツ医
日本内科学会
日本外科学会
日本人間ドック学会
日本抗加齢学会

太田　郁子（おおた　いくこ）
婦人科

【役職】
婦人科医長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本産科婦人科学会専門医
日本生殖免疫学会
日本エンドメトリオーシス学会

大橋　勝彦（おおはし　かつひこ）
脳ドックセンター

【役職】
平成脳ドックセンター長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本人間ドック学会専門医
日本医師会認定産業医
日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本超音波医学会専門医・指導医
川崎医科大学名誉教授
日本人間ドック学会人間ドック専門医
研修施設指導医
日本抗加齢医学会認定医

大浜　栄作（おおはま　えいさく）
内科

【役職名】
倉敷老健施設長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
病理解剖資格認定医
鳥取大学名誉教授
日本神経病理学会（名誉会員）
臨床神経病理懇話会（名誉会員）
日本脳腫瘍病理学会（功労会員）
日本病理学会
日本神経学会
日本末梢神経学会（評議員）
日本小児神経学会
日本自律神経学会
日本高次脳機能障害学会
日本認知症学会

甄　　立学（けん　りつがく）
和漢診療科

【資格・専門医・所属学会】
中医師（中国）
医学博士
鍼灸師
日本東洋医学会
日本鍼灸師学会

澤田ちづ子（さわだ　ちづこ）
脳ドックセンター

【資格・専門医・所属学会】
産業医

渋谷　　啓（しぶや　けい）
整形外科

【役職】
整形外科部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本整形外科学会専門医
義肢装具等適合判定医師
身体障害者福祉法第１５条第１項に規定する医師
日本整形外科学会会員
日本リハビリテーション医学会会員
日本足の外科学会会員

嶋田　八恵（しまだ　やえ）
皮膚科

【役職】
皮膚科医長
【資格・専門医・所属学会】
日本皮膚科学会専門医

鈴木　健二（すずき　けんじ）
脳神経外科

【役職】
社会医療法人全仁会　倉敷平成病院名誉院長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳ドック学会

高尾　公子（たかお　きみこ）
和漢診療科

【役職】
社会医療法人全仁会副理事長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本小児学会専門医
日本プライマリ・ケア学会認定医

高尾　祐子（たかお　ゆうこ）
リハビリテーション科

【役職】
リハビリセンター長
リハビリテーション科医長
【資格・専門医・所属学会】
日本リハビリテーション医学会専門医・指導責任者
日本義肢装具学会適合判定医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定医
日本臨床神経生理学会

高宮　資宜（たかみや　もとのり）
神経内科

【役職】
神経内科医長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
内科認定医
日本神経学会専門医
日本内科学会
日本神経学会

玉田　二郎（たまだ　じろう）
呼吸器科

【役職名】
平成南町クリニック　院長
【資格・専門医・所属学会】
日本外科学会専門医
日本胸部外科学会
日本呼吸器学会
日本肺癌学会
日本癌学会
日本呼吸器内視鏡学会
日本気胸・嚢胞性肺疾患学会

塚本　和充（つかもと　かずみち）
放射線科

【役職】
放射線科部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
放射線診断専門医

華山　博美（はなやま　ひろみ）
美容外科・形成外科

【役職】
美容外科・形成外科部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本形成外科学会専門医
日本美容医療協会
日本美容外科学会
日本レーザー医学会
頭蓋顎顔面外科学会

平川　宏之（ひらかわ　ひろゆき）
整形外科

【役職】
スポーツ整形外科部長
【資格・専門医・所属学会】
日本整形外科学会
日本体育協会公認スポーツドクター

福井三恵子（ふくい　みえこ）
総合診療科

【役職】
総合診療科副部長
【資格・専門医・所属学会】
日本内科学会認定内科医

前田　憲男（まえだ　のりお）
消化器科

【役職】
消化器科部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本内科学会認定医・指導医
日本医師会認定産業医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本臨床腫瘍学会
日本ヘリコバクター学会・H.pylori 感染症認定医
日本東洋医学会
日本静脈経腸栄養学会・TNT 講習修了

光井　行輝（みつい　ゆきてる）
脳ドックセンター

【役職】
検診部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
日本産婦人科学会専門医
日本産科婦人科学会

森　　幸威（もり　ゆきたけ）
耳鼻咽喉科

【役職】
耳鼻咽喉科部長
【資格・専門医・所属学会】
日本耳鼻咽喉科学会専門医

矢木　真一（やぎ　しんいち）
呼吸器内科

【役職】
呼吸器科医長
【資格・専門医・所属学会】
総合内科専門医
日本呼吸器学会専門医
日本呼吸器学会内視鏡学会専門医

吉岡　　毅（よしおか　たけし）
消化器科

【役職】
内視鏡室部長
【資格・専門医・所属学会】
日本内科学会認定医
日本消化器内視鏡学会専門医（評議員）
日本消化器病学会専門医（評議員）
日本ヘリコバクター学会・H.pylori 感染症認定医
日本東洋医学会

吉岡　　保（よしおか　たもつ）
婦人科

【役職名】
倉敷平成病院　総合美容センター長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
倉敷成人病センター名誉院長
日本産婦人科学会専門医
日本周産期新生児医学会
日本臨床栄養学会
日本中毒症学会
日本更年期学会
日本母性衛生学会
日本フリーラジカル学会
日本産婦人科栄養代謝研究会
日本臨床抗老化医学会

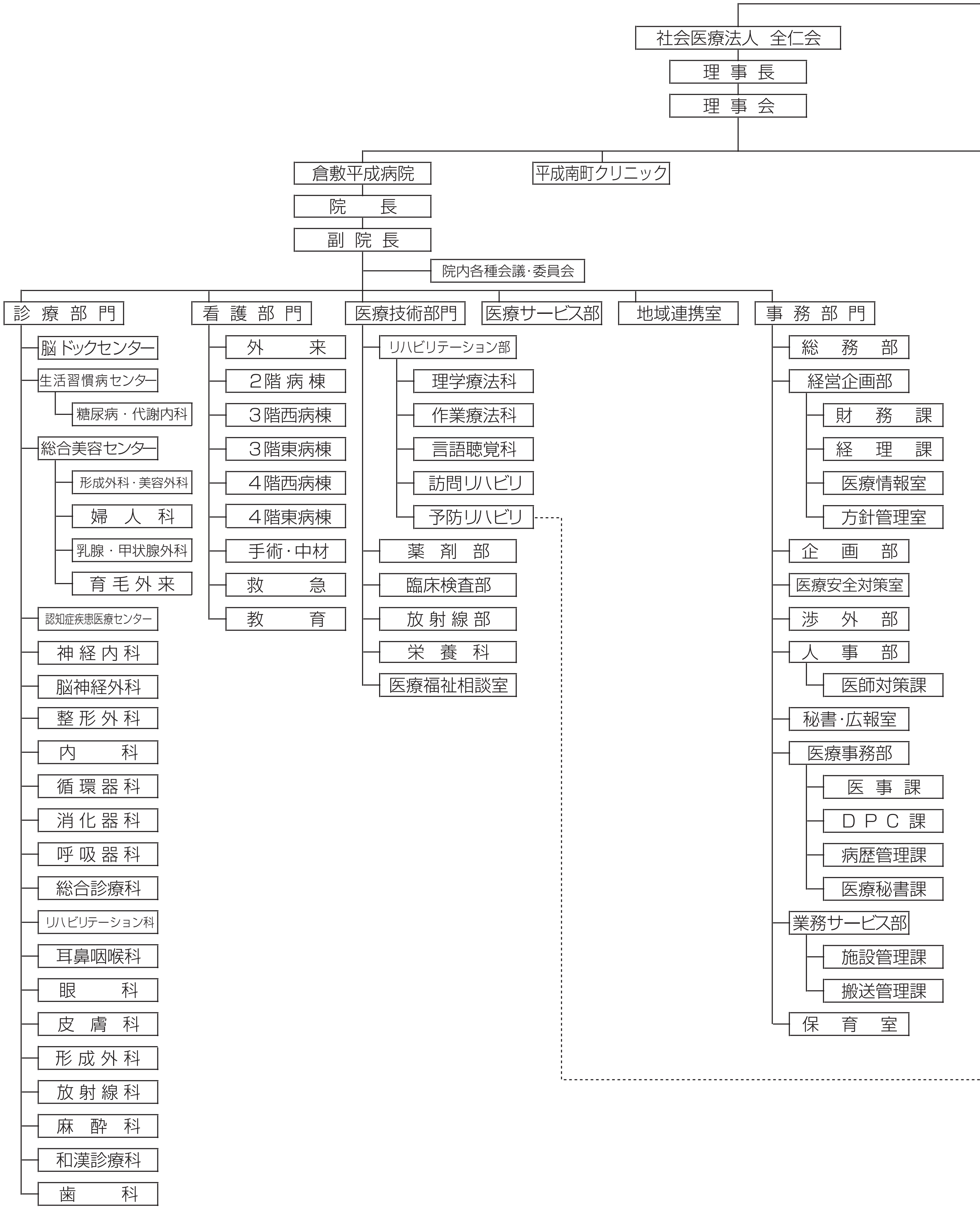
涌谷　陽介（わくたに　ようすけ）
神経内科

【役職】
認知症疾患医療センターセンター長
神経内科部長
【資格・専門医・所属学会】
医学博士
認定内科医
日本神経学会専門医
日本認知症学会専門医

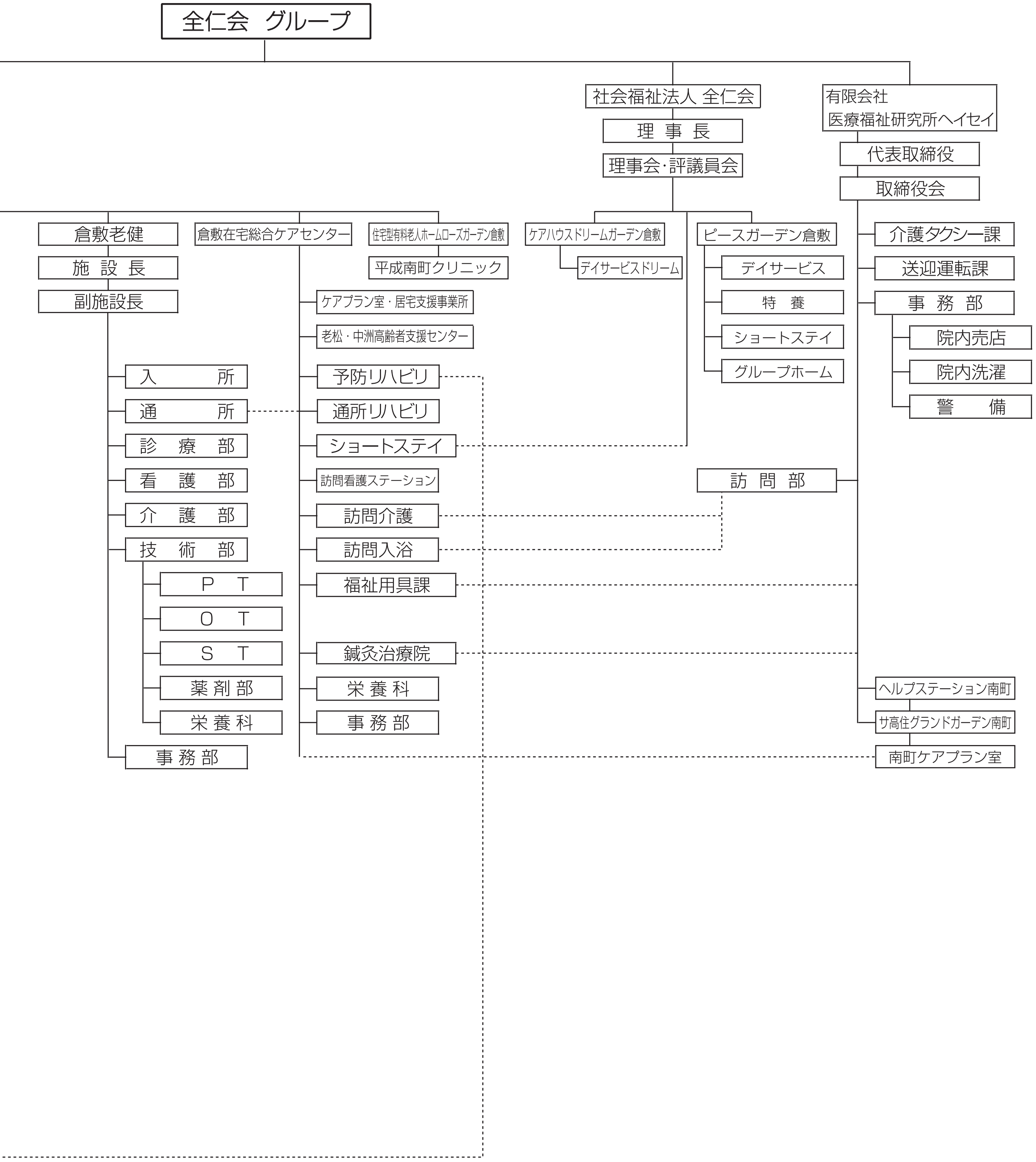
和田　　聡（わだ　さとし）
麻酔科

【役職】
麻酔科部長
【資格・専門医・所属学会】
麻酔科標榜医
日本麻酔学会

全仁会グループ　組織図


社会医療法人　全仁会
理 事 長
理 事 会
倉敷平成病院
平成南町クリニック
院　　長
副 院 長
院内各種会議・委員会
診 療 部 門
脳ドックセンター
生活習慣病センター
糖尿病・代謝内科
総合美容センター
形成外科・美容外科
婦　人　科
乳腺・甲状腺外科
育 毛 外 来
認知症疾患医療センター
神 経 内 科
脳神経外科
整 形 外 科
内　　科
循 環 器 科
消 化 器 科
呼 吸 器 科
総合診療科
リハビリテーション科
耳鼻咽喉科
眼　　科
皮 膚 科
形 成 外 科
放 射 線 科
麻 酔 科
和漢診療科
歯　　科
看 護 部 門
外　　来
２階 病 棟
３階西病棟
３階東病棟
４階西病棟
４階東病棟
手術・中材
救　　急
教　　育
医療技術部門
リハビリテーション部
理学療法科
作業療法科
言語聴覚科
訪問リハビリ
予防リハビリ
薬 剤 部
臨床検査部
放 射 線 部
栄 養 科
医療福祉相談室
医療サービス部
地域連携室
事 務 部 門
総　務　部
経営企画部
財　務　課
経　理　課
医療情報室
方針管理室
企　画　部
医療安全対策室
渉　外　部
人　事　部
医師対策課
秘書・広報室
医療事務部
医 事 課
ＤＰＣ 課
病歴管理課
医療秘書課
業務サービス部
施設管理課
搬送管理課
保　育　室

平成26年3月31日


全仁会 グループ
社会福祉法人 全仁会
理 事 長
理事会･評議員会
有限会社
医療福祉研究所ヘイセイ
代表取締役
取締役会
倉敷老健
施 設 長
副施設長
入 所
通 所
診 療 部
看 護 部
介 護 部
技 術 部
P T
O T
S T
薬 剤 部
栄 養 科
事 務 部
倉敷在宅総合ケアセンター
ケアプラン室・居宅支援事業所
老松・中洲高齢者支援センター
予防リハビリ
通所リハビリ
ショートステイ
訪問看護ステーション
訪問介護
訪問入浴
福祉用具課
鍼灸治療院
栄 養 科
事 務 部
住宅型有料老人ホームローズガーデン倉敷
平成南町クリニック
ケアハウスドリームガーデン倉敷
デイサービスドリーム
ピースガーデン倉敷
デイサービス
特 養
ショートステイ
グループホーム
訪 問 部
介護タクシー課
送迎運転課
事 務 部
院内売店
院内洗濯
警 備
ヘルプステーション南町
サ高住グランドガーデン南町
南町ケアプラン室

編集後記

全仁会グループの年報第9巻をお届けします。平成25（2013）年度の記録です。全仁会グループ25周年記念誌は平成25年中の発行予定でしたが遅れて平成26年5月になりました。全仁会各部署の責任者の諸氏には25周年記念誌ならびに本年報第9巻のための資料をまとめて提出して頂き、お陰様で発行の運びとなりました。多忙な日常業務のなか、皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、全仁会グループの年報は今回が第9巻ですが、実は第5巻が発行されておりません。平成19年（平成18年度の記録）から22年（平成21年度の記録）までの4年度分です。これらをまとめて第5巻として来年中に発行する予定です。全仁会グループ各部署の責任者の皆様には、年報第10巻に加えてこれらの資料の取りまとめもお願いすることになります。日常業務で多忙のなか誠に恐縮ですが、何卒よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

全仁会グループ年報編集委員会
委員長　大浜　栄作
委　員　平川　訓己　高尾　芳樹
青山　雅　高尾　祐子
武森三枝子　山田奈々子
津田陽一郎　森山　研介
難波　忍　家村　益生
秋田　望　福山　浩
栢野　浩行　三宅　裕代
角井　春妃　猪木　栄子
中杉久美子

全仁会グループ　年報 第9巻（平成25年度）

発　行：2014年（平成26年）10月31日
編　集：全仁会グループ年報編集委員会
発行者：社会医療法人全仁会
理事長　高尾聡一郎
〒710-0826　岡山県倉敷市老松町4丁目3-38
TEL（086）427-1111（代）
印刷所：友野印刷株式会社